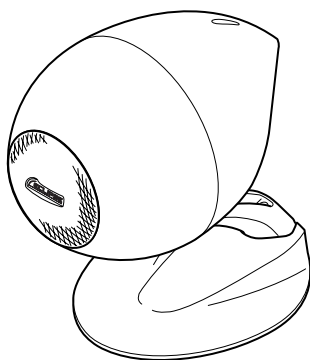




TD307Ⅱ スピーカ
TD307PAⅡ 用スピーカ
TD307THⅡ 用スピーカ

取扱説明書



このたびは、スピーカをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる所に、必ず保管してください。

FUJITSU TEN

目次

はじめに	2
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のご注意	4
各部の名称と接続	5
スピーカ設置方法	6
スピーカベースとスピーカネックの組み換え方法	12
スピーカ角度調整方法	13
保護ネットの取り外し方法	14
お手入れ / 仕様	15
保証とアフターサービス	16

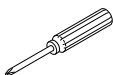
はじめに

使用する工具類(天井吊り下げ取り付けの場合)

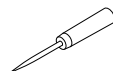
・作業前に下記の工具をご用意ください。



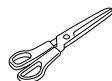
・六角レンチ
(スピーカ角度調整用など、
スピーカに同梱のもの)



・スクリウドライバ(プラス)



・千枚通し
(きりでも可)



・はさみ



・テープ
(紙テープなど)



・ねじ(スピーカベース天井取付固定用)
× 4 以上

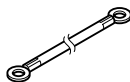


・ねじ(落下防止ワイヤ天井取付固定用)
× 1

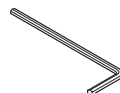
梱包物



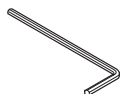
① スピーカ × 1



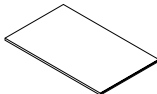
② 落下防止ワイヤ
(ねじ穴径 5.2) × 1



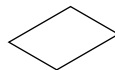
③ 六角レンチ
(スピーカ固定用) × 1



④ 六角レンチ
(スピーカ角度調整、
落下防止ワイヤスピーカ
取付用) × 1



⑤ 取扱説明書 × 1



⑥ 保証書



⑦ ロゴシール × 1

この商品は、タイムドメイン理論に基づくスピーカです。

〈タイムドメイン理論とは?〉

タイムドメイン理論とは、音の波形が出てから消えるまでの、時間的な変化を正しく再現し、再生される音の波形を限りなく原音に忠実に近づけるために生まれた理論です。

この理論によって時間領域(タイムドメイン)での再現性を向上させたタイムドメインオーディオシステムは、音の定位や演奏家が音楽に込めた繊細微妙な表現が、より忠実に再生できるようになりました。

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前に

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



警告

本製品を高所に設置する際は、確実に固定してください。固定が不十分に行われた場合、落下してけがの原因となります。

本製品のキャビネットは、開けないでください。

感電やけがの原因となります。内部の点検・調整・修理は、当社窓口にご相談ください。

また、本製品を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。本製品の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。内部に水や異物が入った場合、火災・感電の原因となります。本製品の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。(特にお子様のいる家庭ではご注意ください。)



注意

本製品の組み立ては平坦な床面で行う。平坦でない場所で行うとスピーカが倒れて怪我の原因となることがあります。

本製品は、組み立て時、運搬時に落としたり、引きずったりしないでください。落としたり引きずったりするとけがや床などに傷が付く原因となることがあります。

本製品は、水平でしっかりとした床に設置する。不安定な場所に設置すると転倒して怪我の原因となることがあります。

乗ったりぶら下がったりしない。特にお子様にはご注意ください。倒れたりこわれたりして怪我の原因となることがあります。

スピーカ設置後、安全のため定期的な角度固定部やスピーカ固定部にぐらつきなどがいないか確認し、増し締めを行ってください。

使用上のご注意

電源を入れる前、または入力切換を行う前には、必ず音量を最小にしてください。突然の大出力により、接続されたスピーカシステムを破損させる原因となります。

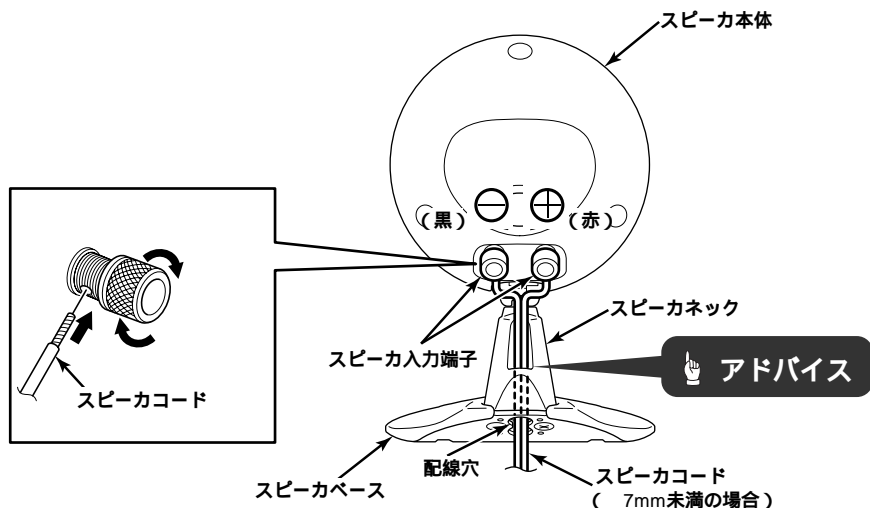
楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、適度な音量でお楽しみください。特に、夜間などは小さな音量でも周囲にはよく通るものです。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

スピーカシステムは、必ずアンプの電源を切った状態で接続してください。誤ってスピーカコードをショートさせると、アンプ内の保護回路が働き、一時的に音声が出力されなくなります。このときは、一度アンプの電源コードをコンセントから抜き、ショートしている部分を正常にし、再度コンセントに接続した後、使用してください。

本製品を倒さないように注意してください。

本製品の汚れは、中性洗剤を柔らかい布に含ませて軽く拭いてください。シンナー、ベンジンなどは使わないでください。

各部の名称と接続



△ 注意

接続の際には、ショートの原因となりますのでスピーカコードの先などが隣の端子に触れることのないよう、確実に固定してください。



アドバイス

スピーカコードは、スピーカベースおよびスピーカネックの配線穴に通すと外から見えにくく見映えがよくなります。(スピーカコード 7mm未満の場合)

スピーカコードが 7mm以上の場合は、スピーカネックに通らないため外側を配線してください。

スピーカ設置方法

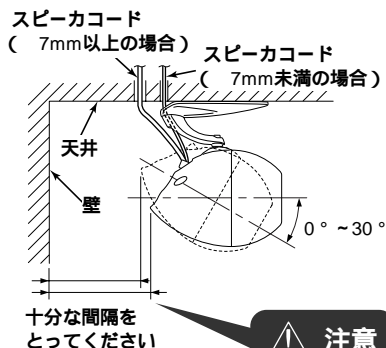
本製品は、床に設置して使用する他に天井や壁への取り付けが可能です。取り付けの場合は、別途ねじ（市販品）を準備いただき取り付けに際しては必ず落下防止用のワイヤを取り付けてください。

△ 注意

- ・取り付けおよび接続を行う前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。
- ・指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。
- ・スピーカの天井や壁などへの取り付けには、専門技術と経験が必要です。必ず専門業者へ取り付けを依頼してください。
- ・スピーカの取り付け作業は、必ず2人以上で行ってください。
- ・本製品にはスピーカおよび落下防止ワイヤの天井への取付固定用ねじは、付属しておりません。（スピーカ取付穴径：7mm）

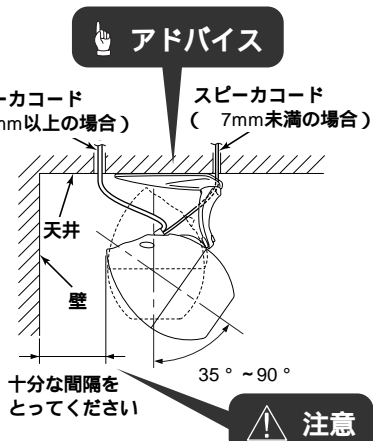
天井や壁への取付例

例 1.

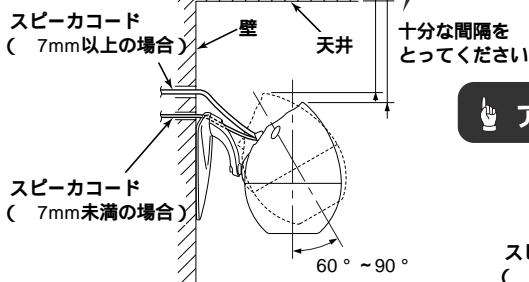


△ 注意

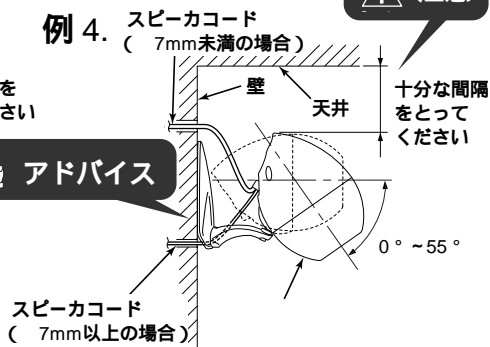
例 2.



例 3.



例 4.

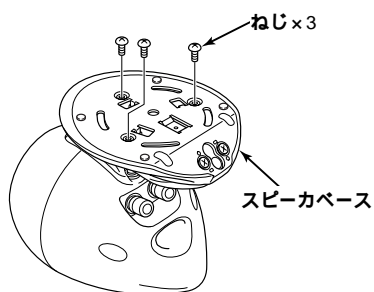


👉 アドバイス

- ・ベースの向きが前後逆になります。
- ・例2、例4の場合、スピーカベースとスピーカネックを組み換える必要があります。組み換え方法は12頁を参照してください。

△ 注意

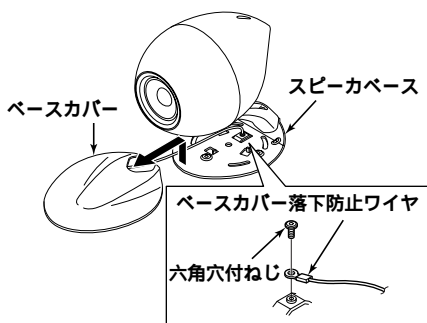
スピーカと壁が接触しないよう、スピーカ後端と壁の間は、必ず間隔をあけてください。



- 1** スピーカベース底面のねじを取り外す。

アドバイス

取り外したねじは、使用しません。
お客様にて保管願います。

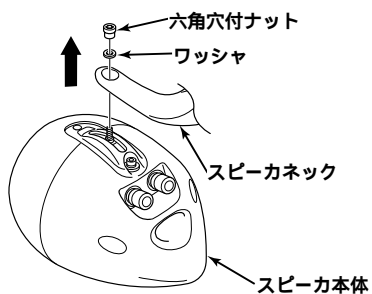


- 2** ベースカバーを取り外す。

- 3** スピーカベースからベースカバー落下防止ワイヤ
固定の六角穴付ねじを取り外す。

アドバイス

取り外した六角穴付ねじは、後の工程で再度、使用
します。六角穴付ねじを紛失しないように注意して
ください。

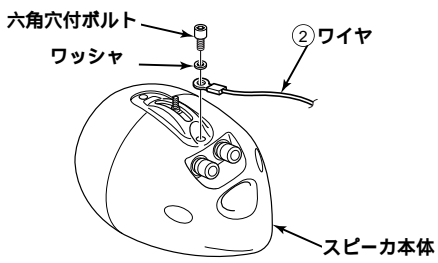


- 4** スピーカ本体とスピーカネックを固定している六角
穴付ナットおよびワッシャを取り外す。

- 5** スピーカ本体からスピーカネックを取り外す。

注意

スピーカ本体を取り外す際は、重いので注意して作
業を行ってください。



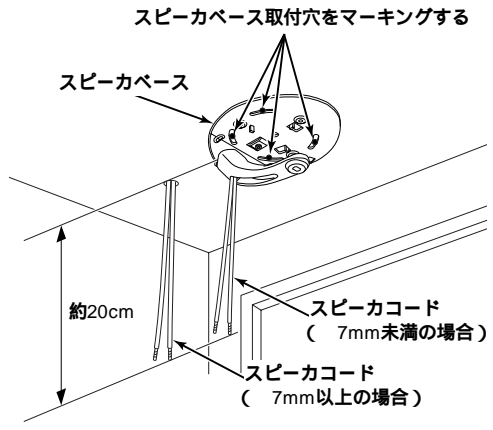
6 スピーカ本体にワイヤを取り付ける。

⚠ 注意

- ・スピーカが落下しないように、落下防止ワイヤをスピーカへ確実に固定してください。
- ・ワイヤを取り付ける六角穴付ボルトとワッシャーは、スピーカに組み付けられているものを取り外し使用してください。

👉 **アドバイス**

7 以後は6頁の取付例1.、例3.についての説明です。また図は例1.のもので。例2. 例4.については6頁の取付例を参照のうえベースの向き、スピーカコードの位置などに注意して取り付けてください。

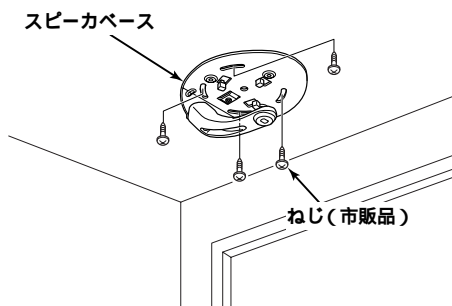


7 屋内の天井にスピーカベースを使って、スピーカ取付位置を決め、スピーカベース取付穴の位置を天井に干枚通しなどを使ってマーキングする。

👉 **アドバイス**

スピーカベースの取付穴を天井にマーキングする際は、スピーカベースを天井にテープなどで貼り付けると作業がしやすくなります。

8 天井からスピーカベースを取り外す。




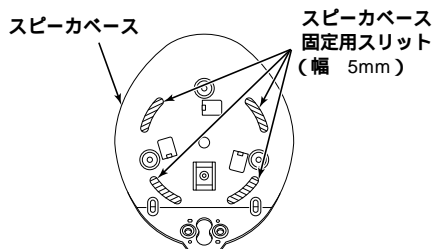
- 9 スピーカ取付位置にスピーカーベースをねじ(市販品)で取り付ける。

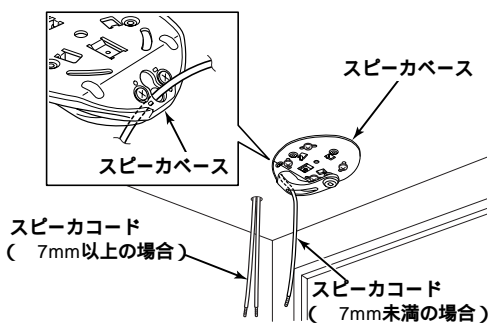
△ 注意

- ・スピーカが落下しないよう、スピーカネックおよびスピーカーベースを確実に取り付けてください。
- ・天井や壁に取り付けるためのねじは付属しておりませんので別途ご用意ください。
- ・スピーカーベースをねじで天井や壁に固定する際、ねじをきつく締めすぎるとスピーカベースが歪み、ベースカバーが取り付かなくなる恐れがあります。ねじをきつく締めすぎないように、ご注意ください。

👉 アドバイス

- ・天井や壁へスピーカーベースを取り付ける際、天井や壁の強度、梁の位置や有無に応じて取付ねじの位置、本数を調整してください。
- ・スピーカーベースを天井や壁に取り付ける際は、 部のスリットを使用してねじ(市販品)止めしてください。
- ・スピーカーベースを天井や壁に取り付ける際は、スピーカーベースをテープなどで天井や壁に仮固定すると作業しやすくなります。

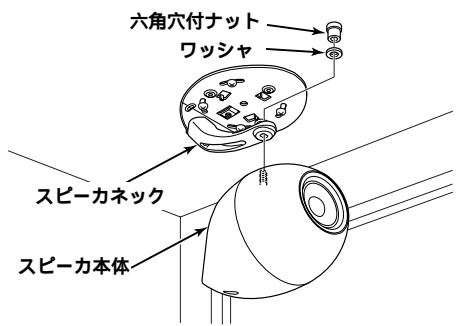




10 スピーカコードを配線する。

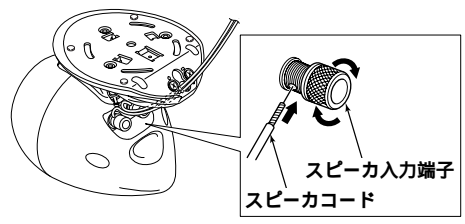
アドバイス

- ・スピーカにスピーカコードを接続しやすくするためスピーカコードに20cm程度の余裕を持たせて配線してください。
- ・スピーカコードは、スピーカベースおよびスピーカネックの中に通すと見映えがよくなります。(7mm未満の場合)

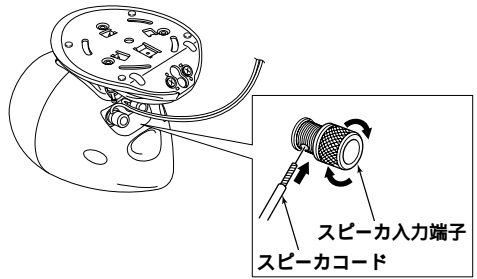


11 スピーカネックにスピーカ本体を確実に取り付ける。

7mm未満の場合



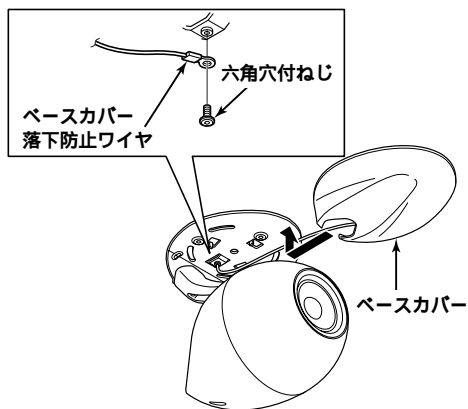
7mm以上の場合



12 スピーカ入力端子にスピーカコードを接続する。

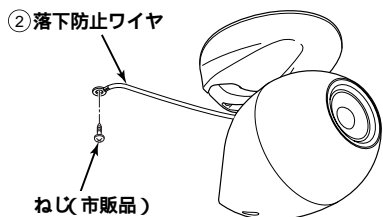
注意

スピーカコード接続の際には、ショートの原因となりますのでスピーカコードの先などが隣の端子に触れることのないよう、確実に固定してください。



13 スピーカベースに**3**の工程で外したベースカバー 落下防止ワイヤを取り付ける。

14 スピーカベースにベースカバーを取り付ける。



15 落下防止ワイヤを天井に取り付ける。

△ 注意

スピーカが落下しないように、落下防止ワイヤを天井へ確実に固定してください。



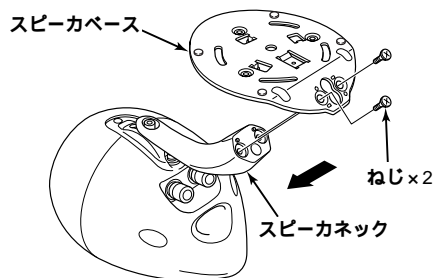
アドバイス

落下防止ワイヤは、届く範囲内で天井の梁などの強度がある位置に取り付けてください。

スピーカベースとスピーカネックの組み換え方法

👉 アドバイス

TD307 スピーカは、スピーカベースとスピーカネックの組み換えにより、より多彩なスピーカレイアウトをお楽しみいただけます。



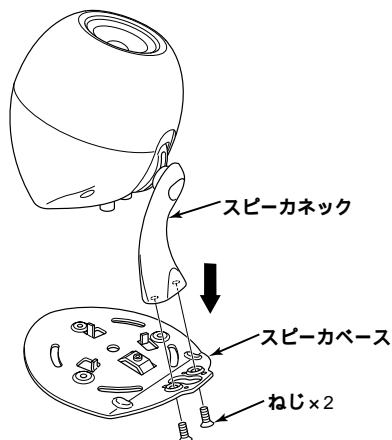
👉 アドバイス

スピーカの分解は、7頁のスピーカ設置方法 **1** ~ **3** を参照してください。

- 1** スピーカネックをスピーカベースに固定しているねじを取り外す。
- 2** スピーカネックをスピーカベースから取り外す。

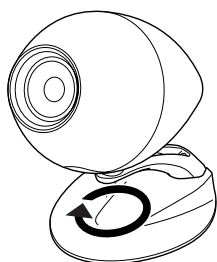
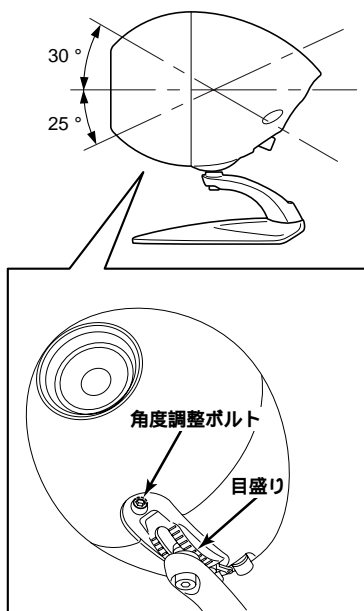
⚠️ 注意

スピーカネックを取り外す際は、重いので注意して作業を行ってください。



- 3** スピーカネックの向きを変えて、スピーカベースに取り付ける。

スピーカ角度調整方法



360°回転

- 1 スピーカ付属の六角レンチでスピーカ下側の角度調整ボルトをゆるめる。

アドバイス

スピーカの角度調整の際は、重いのでスピーカに手をそえて作業を行ってください。

- 2 スピーカの角度をお好みの位置にセットする。

アドバイス

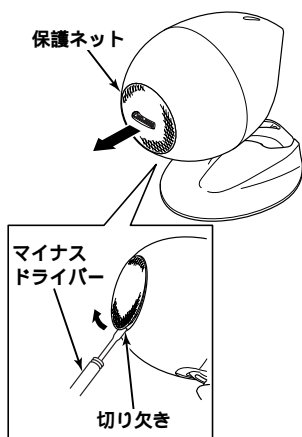
スピーカの上下角度は、下25°、上30°に調整が可能です。天井、壁取付時の上下角度調整範囲は6頁の取付例を参照してください。左右角度は360°調整が可能です。

- 3 角度調整ボルトを確実に締め付ける。

保護ネットの取り外し方法

👉 アドバイス

本スピーカは、お好みにより保護ネットの取り外しが可能です。



- 1 保護ネットの切り欠きにマイナスドライバー等を差し込み上に引き上げ、保護ネットを浮かす。

⚠️ 注意

マイナスドライバーを使用する際、スピーカのコーン紙やスピーカの筐体を傷付けないように注意してください。

- 2 保護ネットを取り外す。

お手入れ / 仕様

お手入れ

お手入れする前には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

本製品の汚れは、やわらかい布で軽く拭き取ってください。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼって拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

本製品を、ベンジンやシンナー系の液体で拭かないでください。

キャビネット表面を傷める原因となります。



仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

スピーカ部

口径： 6.5cm

防磁グレード：EIAJ 1グレード

方式：バスレフ ボックス

耐入力：定格12W / 最大24W

インピーダンス：8

外形寸法：W130×D176×H195 (mm)

質量：約1.5kg

動作に異常が起きたとき

本製品を使用中に、強い外来ノイズ（過大な衝撃、静電気、落雷による電源電圧の異常等）を受けた場合、または誤った操作をした場合に、正しい動作をしなくなるなどの現象が発生することがあります。

そのようなときは、アンプ側のPOWER（電源）ボタンを一度、「切」にしてください。

再び電源を入れ、正常な動作に戻ることを確認してください。

（引き続き異常が発生する場合は、当社窓口へご連絡ください。）

保証とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間

お買いあげの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。

この期間は、通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理及びご不明な点に関するご相談は

別紙に掲載の「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは


保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って修理させていただきます。

保障期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！	
愛情点検 	このような症状はありませんか？ 電源コードやプラグが異常に熱い コゲくさい臭いがする 電源コードに深いキズや変形がある その他の異常や故障がある



ご使用中止
故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、当社窓口にご相談ください。

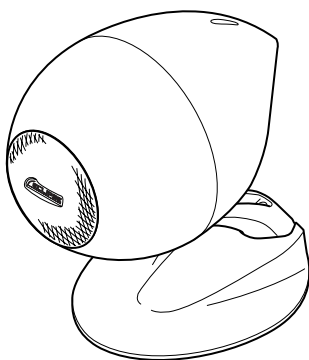


Speaker **TD307II**

Speaker for **TD307PAII**

Speaker for **TD307THII**

OWNER'S MANUAL



Thank you for purchasing this speaker.

Please read this Owner's Manual before use.

Be particularly sure to read the Safety Instructions section before using the product.

Keep this Owner's Manual together with the warranty in a safe place for later reference.

FUJITSU TEN

Contents

Foreword	2
For your safety in using this product	3
Cautions on use	4
Part names and connections	5
Installing the speaker	6
Adjusting the speaker base and speaker neck assembly positions	12
Adjusting the speaker angle	13
Removing the protective net	14
Cleaning/Specifications	15
Warranty and after-sales service	16

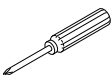
Foreword

Tools used (for ceiling installation)

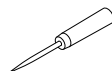
- Have the following tools ready before commencing installation work.



- Allen key
(Supplied with speaker, used for speaker angle adjustment)



- Phillips screwdriver



- Awl (or drill)



- Scissors



- Tape
(Paper tape or similar)



- Screws (for securing speaker base to ceiling) X 4 or more

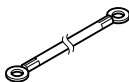


- Screw (for securing drop-prevention wire to ceiling) X 1

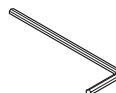
Accessories



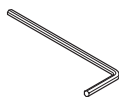
- ① Speaker X1



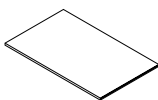
- ② Drop-prevention wire (hole thread diameter 5.2 mm) X1



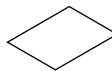
- ③ Allen key (For securing speaker) X1



- ④ Allen key (For speaker angle adjustment and securing drop-prevention wire to speaker) X1



- ⑤ Owner's Manual X1



- ⑥ Warranty



- ⑦ Logo sticker X1

This product is a speaker which has been designed using time domain theory.

[What is time domain theory?]

Time domain recreates the changes that occur in sound waves over time from the moment of output until their disappearance. Its purpose is to reproduce those sound waves that are as close as possible to the original recorded sound. Time domain audio systems which use time domain theory to improve sound reproduction allow sound orientation and the nuances that are added by recorded performers to be faithfully reproduced.

For your safety in using this product

Before use

The indicator symbols shown below are used in this manual and on the speaker to ensure proper and safe use of the product, prevent injuries and avoid damage to surrounding items. Please become familiar with these symbols and their associated information before proceeding to the assembly instructions of this manual.



Warning

This "Warning" sign indicates a situation in which incorrect handling may result in death or serious personal injury.



Caution

This " Caution" sign indicates a situation in which incorrect handling may result in personal injury or may result solely in damage to property.



Warning

- If installing this unit high up off the floor, be sure to secure it adequately in place. If it is not secured adequately, it may fall down and cause injury.
- Do not open the cabinet of this product. It may cause electric shocks or injury. Consult a company customer service facility for interior inspection, adjustment or repair. In addition, do not attempt to modify this product yourself. It may cause fire or electric shocks.
- Do not use the unit in bathrooms, in areas exposed to rain, or in humid conditions. It may cause fire or electric shocks. Take care when using the unit in areas exposed to rain or snow, on the sea shore, or near water. Do not place flower vases, potted plants, cups, cosmetics, drugs, containers holding liquids, or small metal objects on or near this product. Do not insert foreign objects or liquids into the unit as such actions can cause fire or electric shock. Do not insert or drop metal or combustible objects or liquids into the cooling holes of this product. Such actions can cause fire or electric shock. (Use particular care in households where children are present.)



Caution

- Place the unit on a level floor surface when assembling. If assembly is carried out on a surface which is not level, the speaker may fall down and cause injury.
- Do not drop or drag this unit while assembling or carrying it. If it is dropped or dragged, it may cause injury or damage to floor surfaces.
- Install this product securely on a level floor surface. If it is installed in an unstable location, it may fall down and cause injury.
- Do not use the unit as a step or hanger. Take particular care of this children are around. It may fall over or break and cause injury.
- After installing the speaker, periodically check the angle bracket and speaker bracket for any looseness, and tighten them if required as a safety measure.

Cautions on use

Always be sure to minimize the volume before turning on the power and before switching input. Sudden high volume output can damage the connected speaker system.

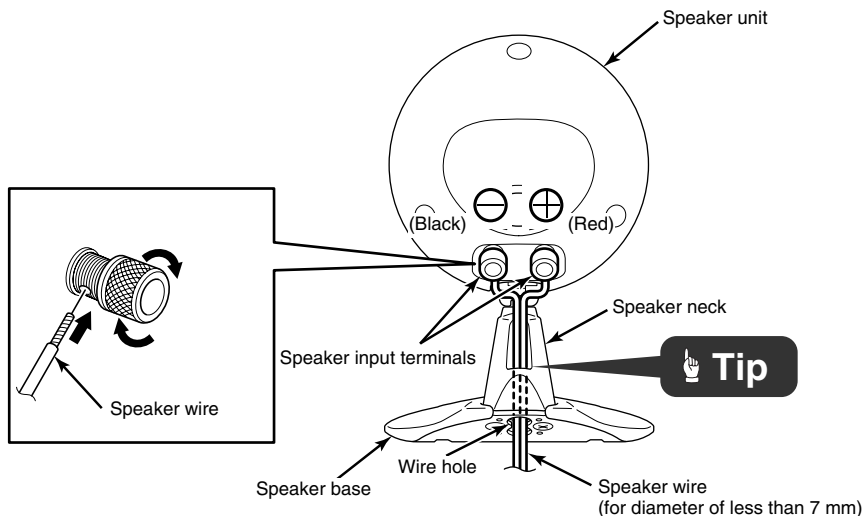
Even pleasant music can be a disturbance at times. To avoid disturbance in your neighborhood, enjoy your unit at an appropriate volume. Remember that at night, even low volume carries into surrounding areas. Help to maintain a pleasant living environment.

Always be sure to turn off the power for the amplifier before connecting speaker systems. If a speaker wire is inadvertently shorted, the protection circuit in the amplifier will operate, and audio output will stop temporarily. In this event, disconnect the amplifier's power cord from the outlet, correct the shorted area and reconnect the power cord to the outlet.

Be careful not to let this product fall over.

Clean this product by wiping it gently with a soft cloth moistened in neutral detergent. Do not use liquid solvents such as alcohol or thinner to clean this product.

Part names and connections



Caution

When connecting the speaker wires, insert the ends of the speaker wires correctly so that they do not touch neighboring terminals, otherwise it may cause short-circuits.

Tip

If the speaker wires are routed through the wire holes in the speaker base and speaker neck, they will not easily be visible from outside, which will improve the outer appearance of the speaker. (For speaker wires with a diameter of less than 7 mm) If the diameter of the speaker wires is 7 mm or more, the wires will not pass through the speaker neck and so you should route them outside the neck.

Installing the speaker

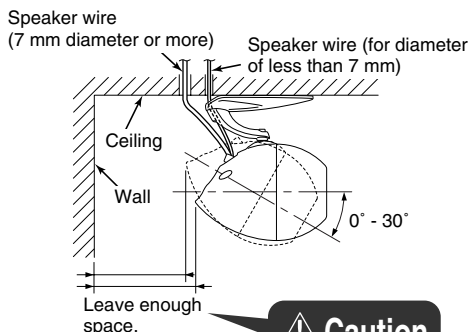
This speaker can be installed and used on a floor, and it can also be installed to a ceiling or wall. If installing to a ceiling or wall, use screws (sold separately) to install it and also be sure to install the drop-prevention wire.

⚠ Caution

- Be sure to read this owner's manual thoroughly before carrying out installation and connecting the wires.
- If installation methods or non-standard parts not specified in this owner's manual are used, accidents or injury may result.
- Specialized knowledge is required in order to install the speaker to a ceiling or wall. Ask a qualified technician to install the speaker in such cases.
- Installation of the speaker should always be carried out by two or more people.
- The screws to be used for installing the speaker and drop-prevention wire to a ceiling are not included with the speaker. (Speaker installation hole diameter: 7 mm)

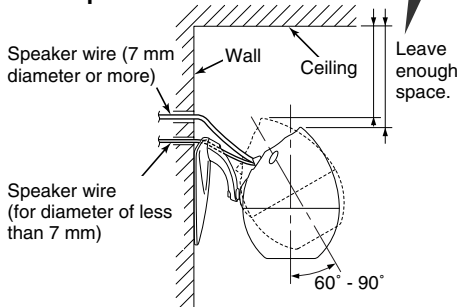
■ Example of installation to a ceiling or wall

Example 1.

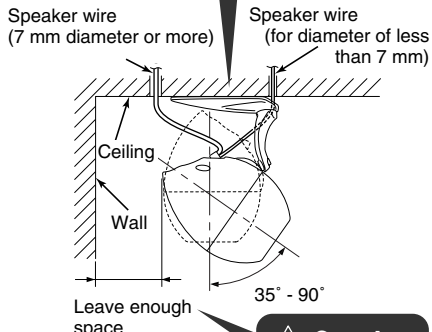


⚠ Caution

Example 3.

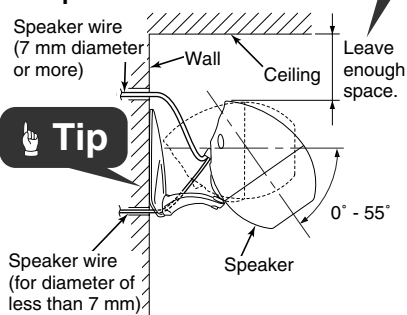


Example 2.



⚠ Caution

Example 4.



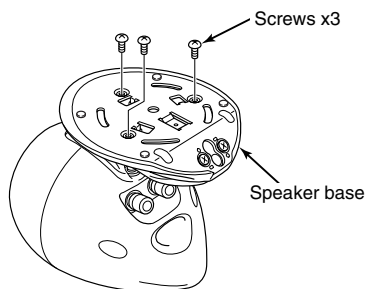
Tip

Tip

- The forward/back direction of the base will be reversed.
- In the case of example 2 and example 4, it will be necessary to adjust the assembly positions of the speaker base and speaker neck. Refer to page 12 for details on changing the assembly positions.

⚠ Caution

Be sure to leave some space in between the speaker and the wall so that the speaker and wall do not touch.

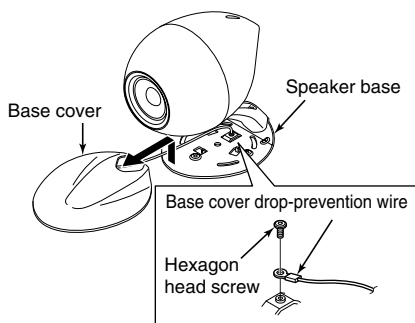


- 1 Remove the screws from the bottom of the speaker base.



Tip

The screws which are removed will not be used. Give them to the customer to keep safely.

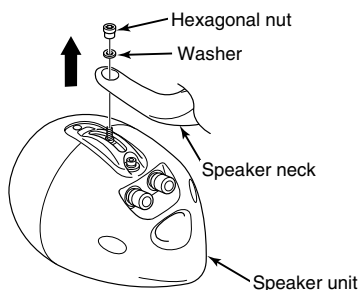


- 2 Remove the base cover.
- 3 Remove the hexagon head screw which is used for securing the base cover drop-prevention wire from the speaker base.



Tip

The hexagon head screw which is removed will be used later. Be careful not to lose the hexagon head screw after removing it.

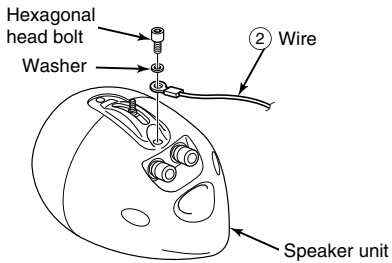


- 4 Remove the hexagonal nut and washer which are securing the speaker unit and speaker neck together.
- 5 Remove the speaker neck from the speaker unit.



Caution

The speaker unit is heavy, so use care when removing it.



6 Install the drop-prevention wire to the speaker unit.

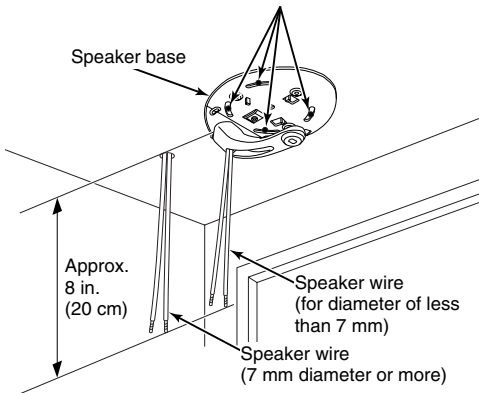
Caution

- Attach the drop-prevention wire securely to the speaker so that the speaker will not fall down.
- Use the hexagonal head bolt and washer which were removed from the speaker earlier to secure the wire to the speaker.

Tip

Steps **7** and after are to be followed when using installation example 1 or example 3. Furthermore, the diagram shows example 1. For example 2 and example 4, refer to the installation example shown in step 6, and make sure that the speaker base is facing the right way and that the speaker wires are positioned correctly.

Make marks for the speaker base mounting holes.

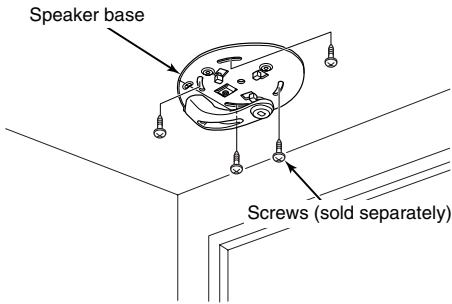


7 Use the speaker base to determine the speaker installation position on the ceiling inside the room, and then use an awl or similar tool to mark the positions of the speaker base mounting holes on the ceiling.

Tip

When marking the positions of the speaker base mounting holes on the ceiling, attach the speaker base to the ceiling with tape to make working easier.

8 Remove the speaker base from the ceiling.




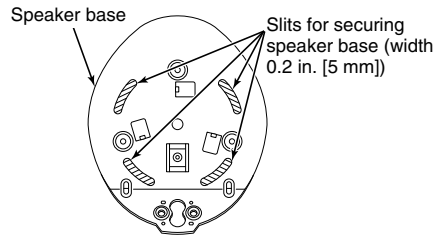
- 9** Install the speaker base at the speaker installation position using the screws (sold separately).

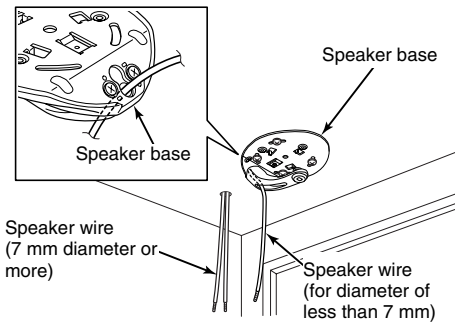
Caution

- Install the speaker neck and speaker base securely so that the speaker will not fall down.
- The screws which are used to install the speaker to the ceiling or wall are not provided with the speaker, so purchase them separately.
- When installing the speaker base to the ceiling or wall with the screws, do not tighten the screws too tightly, otherwise it will bend the speaker base and it may not be possible to attach the base cover.

Tip

- When installing the speaker base to the ceiling or wall, vary the positions and number of screws used in accordance with the strength of the ceiling or wall and the locations of beams.
- When installing the speaker base to the ceiling or wall, use the slits indicated by  to insert the screws (sold separately).
- When installing the speaker base to the wall or ceiling, provisionally attach the speaker base to the ceiling with tape to make work easier.



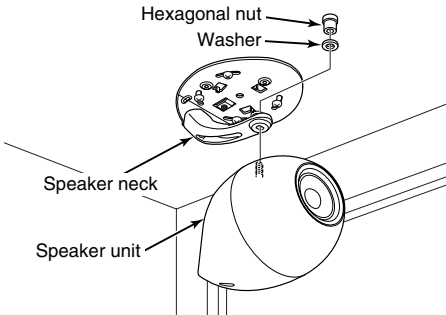


10 Route the speaker wires.



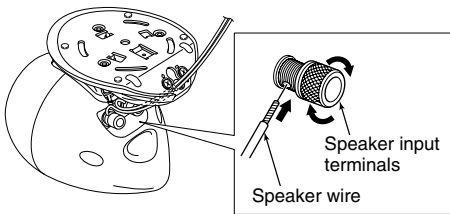
Tip

- To make it easier to connect the speaker wires to the speaker, leave about 8 inches (20 cm) of speaker wire hanging out.
- The speaker wires can be passed through the speaker base and the speaker neck which will improve the outer appearance of the speaker. (for diameter of less than 7 mm)



11 Securely install the speaker neck to the speaker unit.

For diameter of less than 7 mm

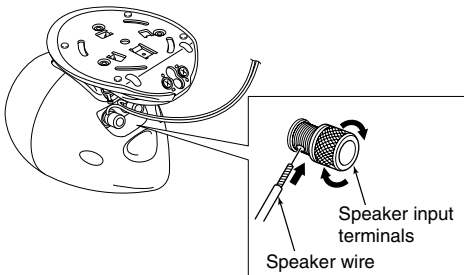


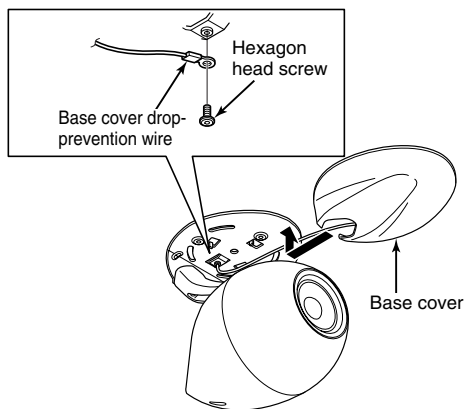
12 Connect the speaker wires to the speaker input terminals.

Caution

When connecting the speaker wires, insert the ends of the speaker wires correctly so that they do not touch neighboring terminals, otherwise it may cause short-circuits.

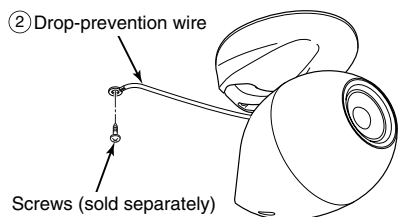
7 mm diameter or more





13 Install the base cover drop-prevention wire to the speaker base by carrying out step **3** in reverse.

14 Install the base cover to the speaker base.



15 Install the drop-prevention wire to the ceiling.

Caution

Install the drop-prevention wire securely to the ceiling so that the speaker will not fall down.

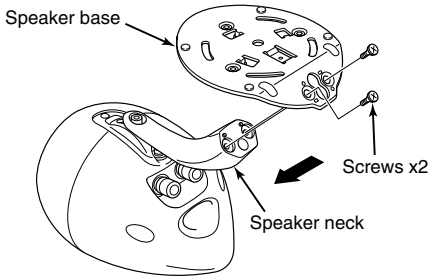
Tip

Install the drop-prevention wire to the ceiling in a place it can reach which is strong, such as a beam location.

Adjusting the speaker base and speaker neck assembly positions

Tip

The TD307 II speaker can be installed in a variety of layouts by changing the way the speaker base and speaker neck are installed.



Tip

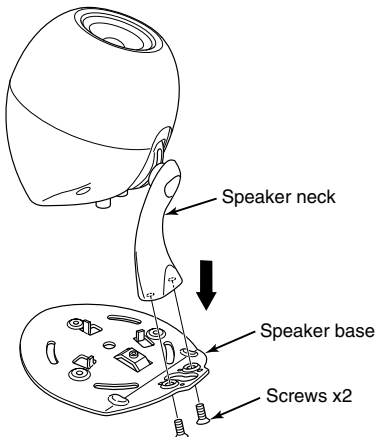
When disassembling the speaker, refer to steps **1** to **3** in "Installing the speaker" on page 7.

- 1** Remove the screws which are securing the speaker neck to the speaker base.
- 2** Remove the speaker neck from the speaker base.

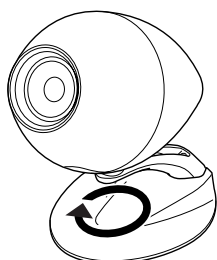
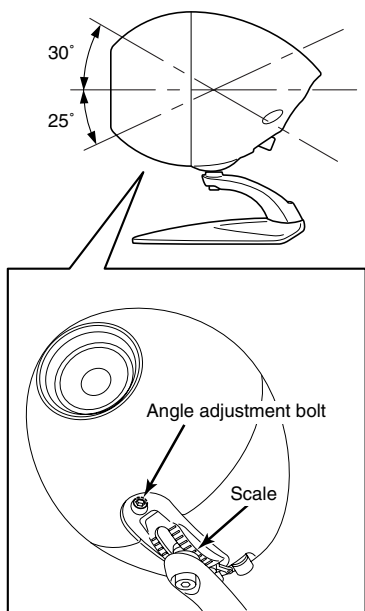
Caution

The speaker is heavy, so use care when removing it.

- 3** Change the direction of the speaker neck and install it to the speaker base.



Adjusting the speaker angle



360° rotation

- 1** Use the Allen key which is supplied with the speaker to loosen the angle adjustment bolt underneath the speaker.



The speaker is heavy, so hold it with your hand when adjusting the angle.

- 2** Set the speaker to the desired angle.



The vertical angle of the speaker can be adjusted 25° downward and 30° upward from the horizontal. If the speaker is installed to a ceiling or wall, refer to step 6 for the vertical angle adjustment range. The horizontal angle adjustment range is 360°.

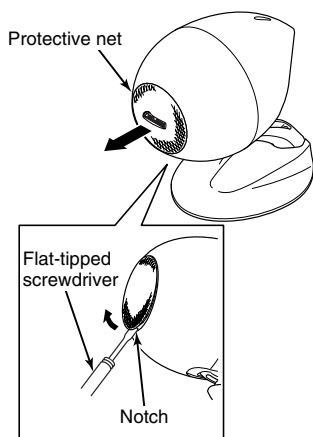
- 3** Securely tighten the angle adjustment bolt.

Removing the protective net



Tip

You can remove the protective net of the speaker if desired.



- 1** Insert the end of a flat-tipped screwdriver into the notch of the protective net, and lever it upward to lift up the protective net.



Caution

Be careful not to damage the paper of the speaker cone or the speaker housing when using a flat-tipped screwdriver.

- 2** Remove the protective net.

Cleaning/Specifications

■ Cleaning

Before cleaning this product, make sure that the power is turned off and the power cord is disconnected from the wall outlet.

Clean this product gently with a soft cloth. If the speaker is particularly dirty, moisten the cloth and wring out before use. Complete by wiping with a soft, dry cloth.

Do not use liquid solvents such as alcohol or thinner to clean this product, as such chemicals can damage the cabinets.



■ Specifications

Specifications and appearance are subject to change without prior notification.

● Speaker

Diameter: 6.5 cm

Degaussing grade: EIAJ I grade

Type: Bass ref/box

Input resistance: Rated 12 W/Maximum 24 W

Impedance: 8 Ω

Dimensions: 130 mm(W) x 176 mm(D) x 195 mm(H)

Weight: Approx. 3 1/2 lbs. (1.5 kg)

■ If problems with operation occur

If this product is subjected to strong interference (such as power supply voltage abnormalities resulting from strong shocks, static electricity or exposure to rain), or if it is used incorrectly, it may stop working or other problems may occur.

If this happens, press the POWER button at the amplifier once to turn of the power.

Turn the power back on and check if operation returns to normal.

(If the problem continues to occur, contact the place of purchase.)

Warranty and after-sales service

■ Warranty (included)

Read the warranty conditions carefully and then keep the warranty in a safe place.

Warranty period

The warranty period is one year from the date of purchase.

Some charges may be incurred for work done on the speaker even within the warranty period, so be sure to read the warranty conditions carefully.

■ Minimum supply period for replacement performance parts

The minimum supply period for replacement performance parts for this product 8 years from the date manufacturing ends.

This period is specified by the Japanese Ministry of Economy, Trade and Industry.

Replacement performance parts are those parts which are necessary to maintain proper performance of the product.

■ When asking for repairs

During the warranty period

Hand over the warranty when asking for repairs.


Repairs will be carried out according to the warranty conditions.

If the warranty period has elapsed

If repairs are possible, they will be carried out if requested but a charge will be incurred.

■ For repairs and inquiries regarding this product

Please contact the place of purchase or the nearest service center listed on the separate sheet.

We hope you enjoy many years of listening pleasure!	
Regular checks 	<p>Do any of the following symptoms occur?</p> <ul style="list-style-type: none">•Power cord and plug are abnormally warm•A disagreeable odor is noticed•The power cord has deep gouges or is warped•Any other abnormalities or problems

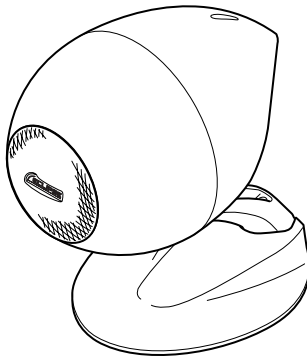


<p>Stop using the product</p> <p>In order to prevent operating problems or accidents, turn off the power switch, disconnect the power cord from the outlet and be sure to ask for inspection to be carried out. Contact the place of purchase to ask about costs for inspection and repairs.</p>
--



Lautsprecher **TD 307 II**
Lautsprecher für **TD 307 PA II**
Lautsprecher für **TD 307 TH II**

Bedienungsanleitung



Vielen Dank, dass Sie sich für den Kauf dieses Lautsprechers entschieden haben.
Lesen Sie bitte diese Bedienungsanleitung vor der Inbetriebnahme sorgfältig durch.
Besonders wichtig ist, dass Sie vor Inbetriebnahme den Abschnitt über die Sicherheit richtig durchlesen.
Bewahren Sie diese Bedienungsanleitung zusammen mit dem Garantieschein zum späteren
Nachschlagen an einem sicheren Ort auf.

Inhalt

Vorwort	2
Zur Sicherheit bei der Verwendung dieses Gerätes	3
Vorsichtshinweise	4
Bezeichnung der Teile und Anschlüsse	5
Installation des Lautsprechers	6
Einstellen der Lautsprechergrundplatte und der Lautsprecherfußposition	12
Einstellen des Lautsprecherwinkels	13
Entfernen des Lautsprechergrills	14
Reinigung/Technische Daten	15
Garantie und Kundendienst	16

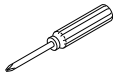
Vorwort

Werkzeuge (für Deckeninstallation)

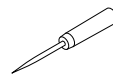
• Stellen Sie vor Beginn der Installation die folgenden Werkzeuge bereit.



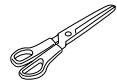
• Inbusschlüssel
(Lautsprecherzubehör, für
die Winklereinstellung des
Lautsprechers)



• Kreuzschlitzschraubendreher



• Aale
(oder Bohrer)



• Schere



• Band
(Papierband oder ähnlich)



• Schrauben (für Befestigung des
Lautsprechers an der Decke)
X4 oder mehr

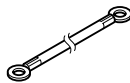


• Schraube (Befestigung des
Sicherungsdrahts an der Decke)
X 1

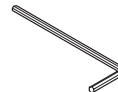
Zubehör



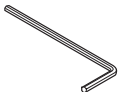
① Lautsprecher X1



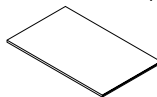
② Sicherungsdraht
(Lochdurchmesser 5,2 mm)
X1



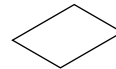
③ Inbusschlüssel
(für Befestigung des Lautsprechers)
X1



④ Inbusschlüssel
(zur Einstellung des
Lautsprecherwinkels und zur
Befestigung des
Sicherungsdrahtes am
Lautsprecher) X1



⑤ Bedienungsanleitung
X1



⑥ Garantieschein



⑦ Logoschild
X1

Dieser Lautsprecher wurde unter Anwendung der Time Domain-Theorie hergestellt.

[Was ist Time Domain-Theorie?]

Mit Time-Domain werden die Änderungen, die bei Schallwellen von der Erzeugung bis zum Abklingen auftreten, nachvollzogen. Der Zweck ist dabei die Schallwellen mit möglichst hoher Originalgetreue wiederzugeben.

Bei Audiosystemen, die für die Wiedergabe die Time Domain Theorie verwendet werden, ist eine Schallorientierung vorhanden und feinste Details bei der Aufnahme werden wirklichkeitstreu wiedergegeben.

Zur Sicherheit bei der Verwendung dieses Gerätes

Vor der Inbetriebnahme

Die folgenden in der Bedienungsanleitung und auf dem Lautsprecher verwendeten Zeichen sollen eine richtige und sichere Verwendung des Produkts sicherstellen und Verletzungen und Sachbeschädigungen verhüten. Machen Sie sich bitte mit diesen Symbolen und ihrer Bedeutung vertraut, bevor Sie die Installationsanweisungen in dieser Anleitung lesen.



Warnung

Das Symbol "Warnung" weist auf eine Situation, in welcher Fehler bei der Handhabung zu schweren Verletzungen oder sogar zum Tod führen können.



Vorsicht

Das Symbol "Vorsicht" weist auf eine Situation, in welcher Fehler bei der Handhabung zu Verletzungen oder zu Sachbeschädigungen führen können.



Warnung

- Bei einer Installation hoch über dem Boden muss der Lautsprecher richtig gesichert werden. Bei unzureichender Sicherung kann der Lautsprecher herunterfallen und Verletzungen verursachen.
- Das Gehäuse darf nicht geöffnet werden. Dabei kann ein elektrischer Schlag oder ein Brand ausgelöst werden. Wenden Sie sich für eine Überprüfung des Geräts, eine Einstellung oder Reparatur stets an einen Kundendienst. Nehmen Sie selbst keine Modifikationen am Gerät vor, weil dadurch ein Brand oder ein elektrischer Schlag ausgelöst werden könnte.
- Verwenden Sie das Gerät nicht in einem Badezimmer oder an Orten, an denen es Regen oder hoher Luftfeuchtigkeit ausgesetzt ist. Dadurch kann ein Brand oder ein elektrischer Schlag ausgelöst werden. Seien Sie vorsichtig bei Verwendung an Orten, die Regen oder Schnee ausgesetzt sind, in Küstengebieten oder in der Nähe von Wasser. Stellen Sie keine Blumenvasen, Zimmerpflanzen, Becher, Kosmetika, Medikamente, Behälter mit Flüssigkeiten und kleine metallene Gegenstände auf oder neben das Gerät. Vermeiden Sie, dass Fremdkörper oder Flüssigkeiten in das Gerät gelangen, weil dadurch ein Brand oder ein elektrischer Schlag ausgelöst werden kann. Es dürfen keine metallenen oder brennbaren Gegenstände oder Flüssigkeiten durch die Entlüftungsöffnungen in das Gerät gelangen. Dadurch kann ein Brand oder ein elektrischer Schlag ausgelöst werden. (Besondere Vorsicht ist in Haushalten mit Kindern geboten.)



Vorsicht

- Stellen Sie das Gerät für den Zusammenbau auf eine ebenen Fläche. Beim Zusammenbau auf einer unebenen Fläche kann der Lautsprecher herunterfallen und Verletzungen verursachen.
- Lassen Sie das Gerät beim Zusammenbau und beim Transport nicht fallen und ziehen Sie es nicht herum. Beim Fallenlassen oder Herumziehen besteht eine Verletzungsgefahr und außerdem kann der Boden beschädigt werden.
- Stellen Sie das Gerät auf einer ebenen Fläche auf. Bei der Aufstellung auf einer unebenen Fläche kann das Gerät herunterfallen und Verletzungen verursachen.
- Verwenden Sie das Gerät nicht als Stufe oder als Aufhänger. Seien Sie besonders vorsichtig bei Anwesenheit von Kindern. Das Gerät kann umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.
- Nach der Installation des Lautsprechers müssen die Winkelhalterung und die Lautsprecherhalterung in periodischen Abständen auf Festsitz überprüft und gegebenenfalls festgezogen werden.

Vorsichtshinweise

Vor dem Einschalten und beim Umschalten des Eingangs muss der Lautstärkepegel reduziert werden.

Durch plötzliche hohe Ausgangspegelsignale kann der angeschlossene Lautsprecher beschädigt werden.

Selbst eine angenehme Musikwiedergabe kann manchmal zu einem Ärgernis werden. Um keine Mitmenschen zu belästigen, müssen Sie für die Wiedergabe einen geeigneten Lautstärkepegel einstellen. Beachten Sie, dass in der Nacht selbst ein geringer Lautstärkepegel störend wirken kann.

Haben Sie deshalb ein Mitgefühl für Ihre Mitmenschen.

Vor dem Anschließen des Lautsprechers muss der Verstärker immer ausgeschaltet werden.

Falls ein Lautsprecherkabel kurz geschlossen wird, spricht die Schutzschaltung des Verstärkers an und die Tonwiedergabe wird vorübergehend unterbrochen.

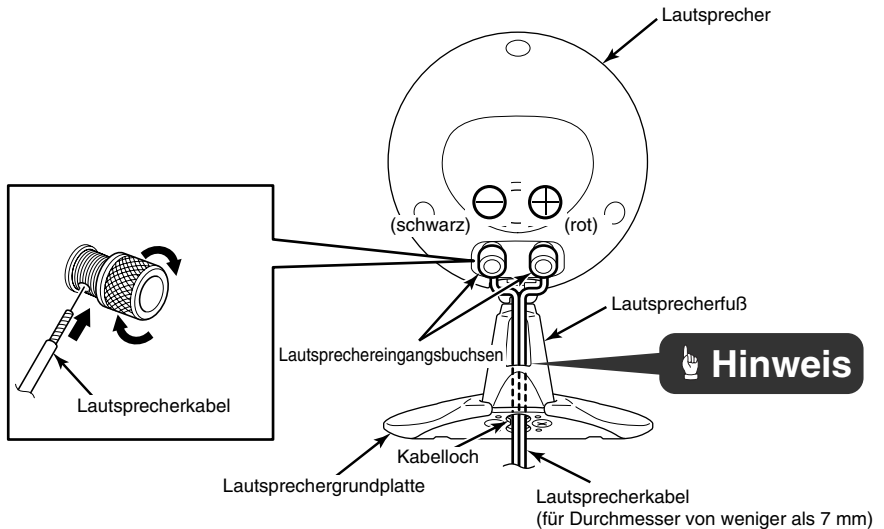
Ziehen Sie in diesem Fall das Netzkabel des Verstärkers aus der Steckdose, beheben Sie die Ursache und schließen Sie das Netzkabel wieder an der Steckdose an.

Vorsicht damit das Gerät nicht herunterfällt

Verschmutzungen lassen sich mit einem mit neutralem Reinigungsmittel angefeuchteten Tuch entfernen.

Verwenden Sie zum Reinigen keine Lösungsmittel, wie Alkohol oder Farbverdünner.

Bezeichnung der Teile und Anschlüsse



Vorsicht

Beim Anschließen der Lautsprecherkabel müssen die Kabel richtig hineingesteckt werden, so dass die Kabelenden keine benachbarten Klemmen berühren, weil sonst ein Kurzschluss auftreten kann.

Hinweis

Wenn die Lautsprecherkabel durch das Kabelloch der Lautsprechergrundplatte und Lautsprecherfußes gezogen werden, sind sie von außen nicht sichtbar, was zu einem besseren Aussehen des Lautsprechers beiträgt. (Für Lautsprecherkabel mit einem Durchmesser von weniger als 7 mm)

Bei einem größeren Kabeldurchmesser als 7 mm lassen sich die Kabel nicht durch den Lautsprecherfuß ziehen, in diesem Fall müssen die Kabel auf der Außenseite verlegt werden.

Installation des Lautsprechers

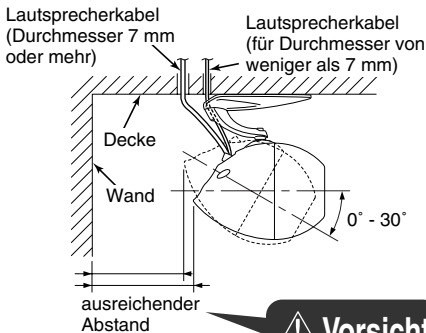
Dieser Lautsprecher lässt sowohl auf einer Fläche aufstellen als auch an der Decke oder einer Wand aufhängen. Zur Aufhängung an der Decke oder einer Wand sind Schrauben (separat erhältlich) notwendig und außerdem muss der Sicherungsdraht installiert werden.

⚠ Vorsicht

- Vor der Installation und dem Anschließen der Kabel müssen Sie diese Bedienungsanleitung sorgfältig durchlesen.
- Bei Anwendung von nicht in der Installationsanleitung beschriebenen Installationsmethoden oder bei Verwendung von anderen Teilen besteht Verletzungsgefahr.
- Für eine Installation des Lautsprechers an der Decke oder an einer Wand sind spezielle Kenntnisse erforderlich. Wenden Sie sich in diesen Fällen zur Installation an einen qualifizierten Fachmann.
- Für die Installation des Lautsprechers sind mindestens zwei Personen erforderlich.
- Die Schrauben und der Sicherungsdraht für die Aufhängung an einer Decke sind nicht im Lieferumfang des Lautsprechers enthalten. (Lochdurchmesser für die Lautsprecherinstallation: 7 mm)

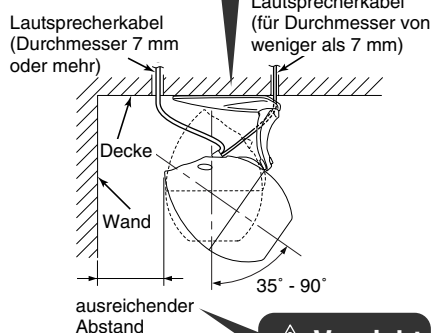
■ Beispiel einer Decken- oder Wandinstallation

Beispiel 1



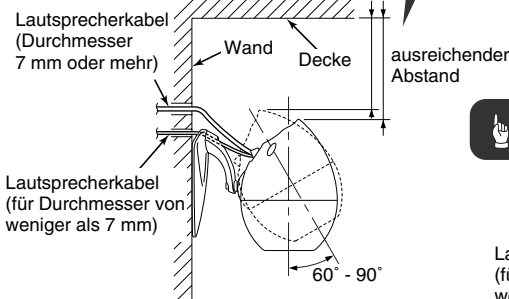
⚠ Vorsicht

Beispiel 2



👉 Hinweis

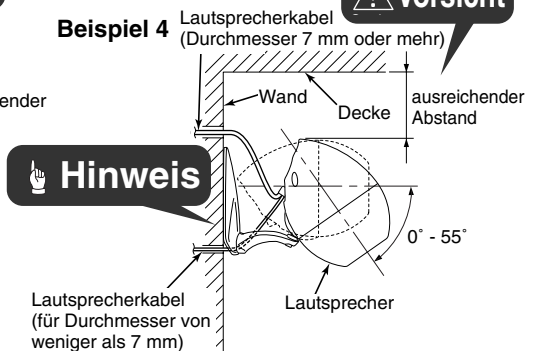
Beispiel 3



👉 Hinweis

- Die Richtung der Lautsprechergrundplatte wird umgekehrt.
- Im Fall der Beispiele 2 und 4 müssen die Positionen der Lautsprechergrundplatte und des Lautsprecherfußes eingestellt werden. Für Einzelheiten zum Ändern der Positionen wird auf die Seite 12 verwiesen.

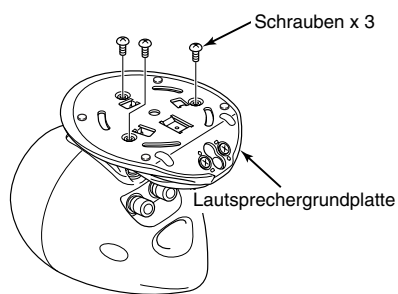
Beispiel 4



👉 Hinweis

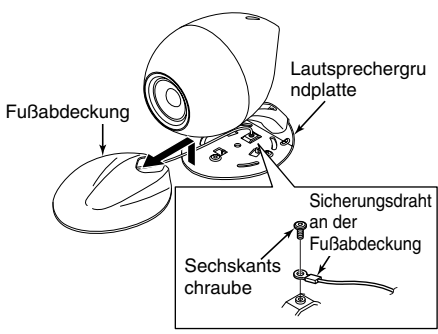
⚠ Vorsicht

Zwischen dem Lautsprecher und der Wand muss ein Abstand vorhanden sein, der Lautsprecher darf die Wand nicht berühren.



1 Entfernen Sie die Schrauben an der Unterseite der Lautsprechergrundplatte.

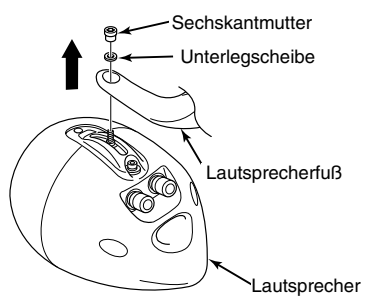
Hinweis
Die entfernten Schrauben werden nicht mehr verwendet. Übergeben Sie die Schrauben dem Kunden zur Aufbewahrung.



2 Nehmen Sie die Fußabdeckung ab.

3 Entfernen Sie die Sechskantschraube, mit welcher der Sicherungsdraht an der Fußabdeckung angebracht ist.

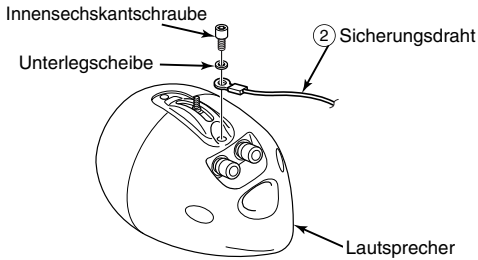
Hinweis
Die entfernte Sechskantschraube wird später wieder verwendet. Seien Sie vorsichtig, dass die entfernte Sechskantschraube nicht verloren wird.



4 Entfernen Sie die Sechskantmutter und die Unterlegscheibe, mit welcher der Lautsprecher und der Lautsprecherfuß gesichert sind.

5 Lösen Sie den Lautsprecherfuß vom Lautsprecher.

Vorsicht
Der Lautsprecher ist schwer, deshalb muss er vorsichtig entfernt werden.



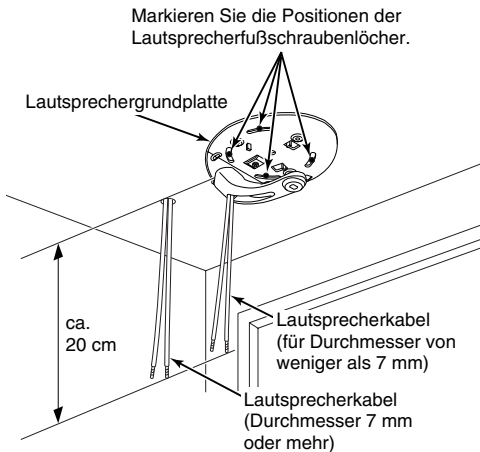
6 Bringen Sie den Sicherungsdraht am Lautsprecher an.

! Vorsicht

- Bringen Sie den Sicherungsdraht richtig am Lautsprecher an, so dass dieser nicht herunterfallen kann.
- Befestigen Sie den Sicherungsdraht mit der Innensechskantschraube und der Unterlegscheibe, die vorher entfernt wurden.

👉 Hinweis

Die Schritte **7** und folgende müssen für die Installationsbeispiele 1 und 3 ausgeführt werden, in der Abbildung ist das Beispiel 1 gezeigt. Für die Beispiele 2 und 4 wird auf das im Schritt 6 gezeigte Installationsbeispiel verwiesen. Vergewissern Sie sich, dass die Lautsprechergrundplatte richtig gerichtet ist und die Lautsprecherkabel richtig verlegt sind.

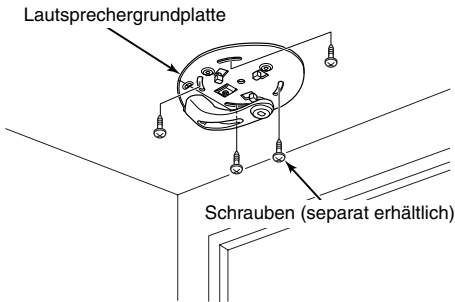


7 Bestimmen Sie die Installationsposition an der Decke mit der Lautsprechergrundplatte und markieren Sie die Löcher an der Decke mit einer Aale oder einem ähnlichen Werkzeug.

👉 Hinweis

Befestigen Sie die Lautsprechergrundplatte mit einem Klebeband, um die Lochpositionen an der Decke einfacher markieren zu können.

8 Lösen Sie die Lautsprechergrundplatte von der Decke.




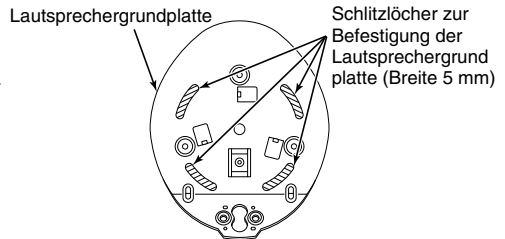
- 9** Installieren Sie die Lautsprechergrundplatte mit den Schrauben (separat erhältlich) an der richtigen Position.

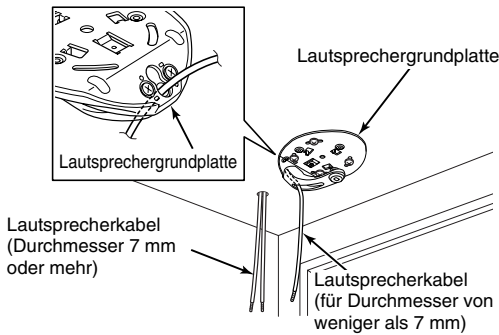
! Vorsicht

- Bringen Sie den Lautsprecherfuß und die Lautsprechergrundplatte richtig am Lautsprecher an, so dass dieser nicht herunterfallen kann.
- Im Zubehör des Lautsprechers sind keine Schrauben für die Lautsprecherinstallation an der Decke oder an einer Wand vorhanden, die Schrauben müssen separat gekauft werden.
- Ziehen Sie die Schrauben bei der Installation der Lautsprechergrundplatte an der Decke oder an einer Wand nicht zu stark an, weil sich bei einer verbogenen Grundplatte die Grundplattenabdeckung nicht anbringen lässt.

👉 Hinweis

- Verwenden Sie bei der Installation der Lautsprechergrundplatte an der Decke oder an einer Wand die Position und die Anzahl der Schrauben entsprechend der Tragfähigkeit der Decke und der Wand und der Position von Trägern.
- Verwenden Sie für die Installation der Lautsprechergrundplatte an der Decke oder an einer Wand die mit  markierten Schlitzlöcher für die Schrauben (separat erhältlich).
- Befestigen Sie die Lautsprechergrundplatte provisorisch mit Klebeband an der Decke oder an einer Wand, um die Installation zu vereinfachen.

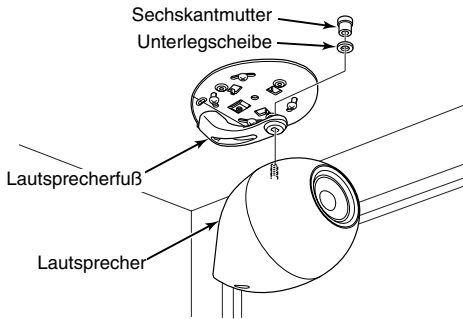




10 Verlegen Sie die Lautsprecherkabel.

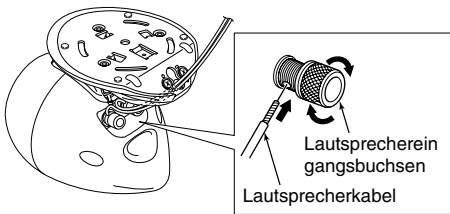
Hinweis

- Lassen Sie für den Anschluss die Lautsprecherkabel ungefähr 20 cm herausragen.
- Die Lautsprecherkabel können zur Verbesserung des Aussehens durch das Kabelloch der Lautsprechergrundplatte und des Lautsprecherfußes gezogen werden. (Durchmesser weniger als 7 mm)



11 Bringen Sie den Lautsprecherfuß an dem Lautsprecher an.

Für Durchmesser von weniger als 7 mm

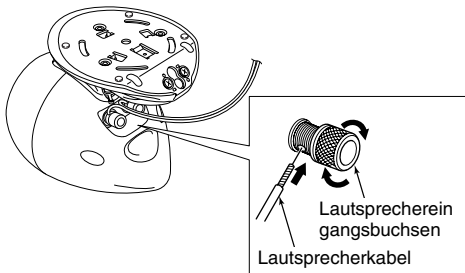


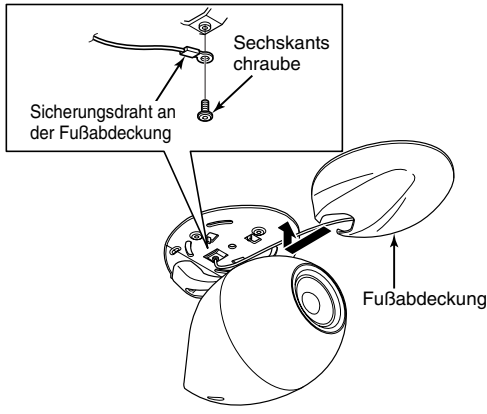
12 Schließen Sie die Lautsprecherkabel an den Eingangsklemmen des Lautsprechers an.

Vorsicht

Beim Anschließen der Lautsprecherkabel müssen die Kabel richtig hineingesteckt werden, so dass die Kabelenden keine benachbarten Klemmen berühren, weil sonst ein Kurzschluss auftreten kann.

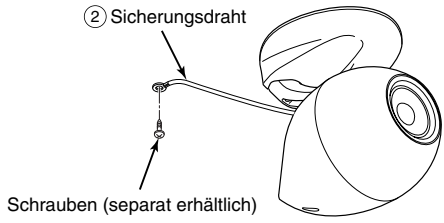
Durchmesser 7 mm oder mehr





13 Bringen Sie den Sicherungsdraht an der Lautsprechergrundplatte an, indem Sie den Schritt **3** in umgekehrter Reihenfolge ausführen.

14 Bringen Sie die Lautsprechergrundplattenabdeckung an der Lautsprechergrundplatte an.



15 Befestigen Sie den Sicherungsdraht an der Decke.

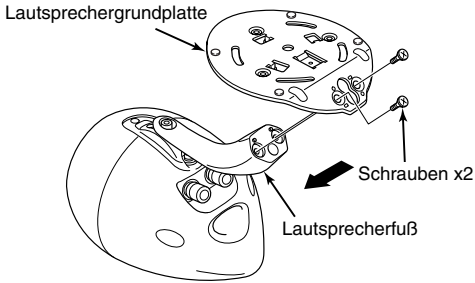
! Vorsicht
 Bringen Sie den Sicherungsdraht richtig an der Decke an, so dass der Lautsprecher nicht herunterfallen kann.

👉 Hinweis
 Bringen Sie den Sicherungsdraht an einer Stelle an der Decke mit ausreichender Tragfähigkeit an, wie bei einem Träger.

Einstellen der Lautsprechergrundplatte und des Lautsprecherfußes

Hinweis

Der Lautsprecher TD307 II lässt auf verschiedene Weise durch verschiedene Installationsarten der Lautsprechergrundplatte und des Lautsprecherfußes installieren.



Hinweis

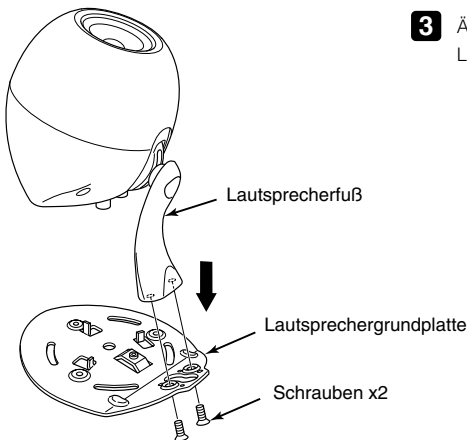
Für das Auseinanderbauen des Lautsprechers wird auf die Schritte **1** bis **3** des Abschnitts "Installation des Lautsprechers" auf Seite 7 verwiesen.

- 1** Entfernen Sie die Sechskantschrauben, mit welchen der Lautsprecherfuß an der Lautsprechergrundplatte angebracht ist.
- 2** Lösen Sie den Lautsprecherfuß von der Lautsprechergrundplatte.

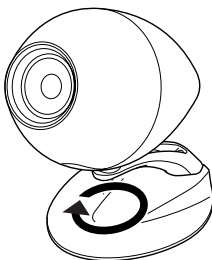
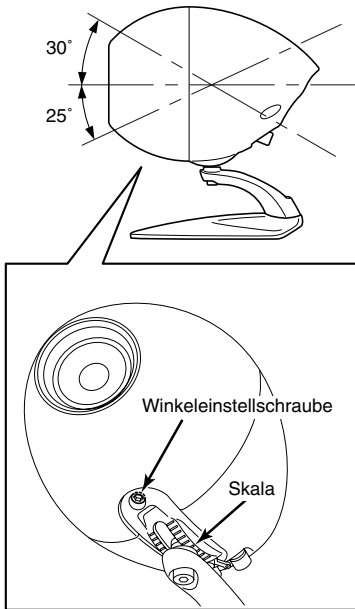
Vorsicht

Der Lautsprecherfuß ist schwer, deshalb muss es vorsichtig entfernt werden.

- 3** Ändern Sie die Installationsrichtung des Lautsprecherfußes an der Lautsprechergrundplatte.



Einstellen des Lautsprecherwinkels



Drehung = 360°

- 1** Lösen Sie die Winkeleinstellschraube an der Lautsprecherunterseite mit dem im Zubehör des Lautsprechers vorhandenen Inbusschlüssel.

Hinweis

Der Lautsprecher ist schwer, halten Sie ihn beim Einstellen des Winkels mit der Hand fest.

- 2** Stellen Sie den gewünschten Lautsprecherwinkel ein.

Hinweis

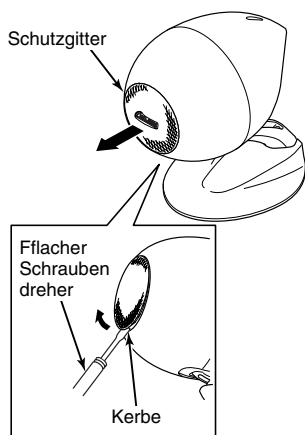
Der Winkel lässt sich von der Horizontalen um 25° nach unten und um 30° nach oben einstellen. Falls der Lautsprecher an der Decke oder an einer Wand installiert ist, wird für die Winkeleinstellung auf Schritt 6 verwiesen. Der horizontale Winkeleinstellbereich beträgt 360°.

- 3** Ziehen Sie die Winkeleinstellschraube richtig fest.

Entfernen des Schutzgitters

Hinweis

Falls erwünscht, lässt sich das Schutzgitter des Lautsprecher entfernen.



- 1** Setzen Sie einen flachen Schraubendreher an der Schutzgitterkerbe an und heben Sie das Schutzgitter ab.

Vorsicht

Seien Sie vorsichtig, dass die Lautsprechermembran und das Lautsprechergehäuse nicht mit dem Schraubendreher beschädigt werden.

- 2** Entfernen Sie das Schutzgitter.

Reinigung/Technische Daten

■ Reinigung

Kontrollieren Sie vor dem Reinigen, dass das Gerät ausgeschaltet und das Netzkabel aus der Steckdose abgezogen ist.

Reinigen Sie das Gerät vorsichtig mit einem weichen Tuch.

Bei starker Verschmutzung kann das Tuch angefeuchtet werden. Reiben Sie den Lautsprecher mit einem weichen Tuch trocken.

Verwenden Sie zum Reinigen keine Lösungsmittel wie Alkohol oder Farbverdünner, weil das Gehäuse beschädigt werden kann.



■ Technische Daten

Änderungen der technischen Daten und des Aussehens vorbehalten.

● Lautsprecher

Durchmesser: 6,5 cm

Entmagnetisierung: EIAJ I

Typ: Bassreflexbox

Belastbarkeit: Nennwert 12 W/Maximal 24 W

Impedanz: 8 Ω

Abmessungen: 130 x 176 x 195 mm (B x T x H)

Gewicht: ca. 1,5 kg

■ Im Fall von Störungen

Falls das Gerät starken Einflüssen (wie abnormale Spannungstöße, statischer Elektrizität oder Regen) ausgesetzt ist oder falsch bedient wird, können Störungen auftreten.

Drücken Sie in diesem Fall die POWER-Taste des Verstärkers, um den Verstärker auszuschalten.

Schalten Sie den Verstärker wieder ein und kontrollieren Sie, ob der Betrieb normal ist.

(Wenden Sie sich an das Verkaufsgeschäft, wenn die Störung damit nicht behoben werden kann.)

Garantie und Kundendienst

■ Garantieschein (eingeschlossen)

Lesen Sie die Garantiebedingungen sorgfältig und bewahren Sie den Garantieschein an einem sicheren Ort auf.

Garantiedauer

Die Garantiedauer beträgt ein Jahr vom Kaufdatum an.

Gewisse Bezahlungen für ausgeführte Arbeiten können auch in der Garantiezeit gefordert werden.

■ Im Falle einer Reparatur

Während der Garantiedauer
Übergeben Sie den Garantieschein, wenn Sie eine Reparatur ausführen lassen.
Die Reparaturen werden entsprechend den Garantiebedingungen vorgenommen.

Falls die Garantiedauer abgelaufen ist
Falls eine Reparatur möglich ist, wird sie auf Verlangen aber ohne Vergütung der Kosten ausgeführt.

■ Minimale Verfügbarkeitsdauer von Ersatzteilen


Die minimale Verfügbarkeitsdauer von Ersatzteilen für dieses Gerät beträgt 8 Jahre nach Ende der Produktion.

Diese Dauer wird vom japanischen Ministerium für Wirtschaft, Handel und Industrie vorgeschrieben.

Unter Ersatzteilen werden diese Teile verstanden, die für die richtige Leistung des Geräts unerlässlich sind.

■ Reparaturen und Anfragen zu diesem Gerät

Wenden Sie sich bitte an das Verkaufsgeschäft oder an eine der auf der Beilage aufgeführten Kundendienststellen.

	Wir hoffen, dass Ihnen dieses Gerät jahrelang Freude bereiten wird!	
Regelmäßige Prüfungen 	Treten die folgenden Anzeichen auf?	<ul style="list-style-type: none">• Das Netzkabel und der Netzstecker werden abnormal warm• Es tritt ein unangenehmer Geruch auf• Das Netzkabel weist tiefe Schnitte oder Verformungen auf• Andere abnormale Zustände oder Probleme



Verwenden Sie das Gerät nicht mehr	
Schalten Sie den Netzschalter zur Vermeidung von Betriebsstörungen und Unfällen aus, ziehen Sie das Netzkabel aus der Steckdose und lassen Sie das Gerät überprüfen. Erkundigen Sie sich beim Verkaufsgeschäft nach den Kosten der Inspektion und einer eventuellen Reparatur.	

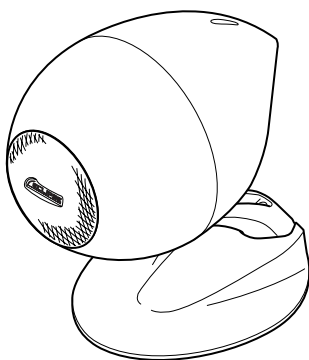


Enceinte **TD307 II**

Enceinte pour **TD307PA II**

Enceinte pour **TD307TH II**

MODE D'EMPLOI



Nous vous remercions d'avoir fait l'acquisition de cette enceinte.

Veuillez lire ce mode d'emploi avant de l'utiliser.

Veillez à bien lire le chapitre des instructions de sécurité avant d'utiliser le produit.

Conservez ce mode d'emploi avec la garantie dans un endroit sûr pour consultation ultérieure.

FUJITSU TEN

Table des matières

Avant-propos	2
Pour utiliser ce produit en toute sécurité	3
Précautions d'utilisation	4
Nom des pièces et connexions	5
Installation de l'enceinte	6
Ajustement des positions de l'ensemble base de l'enceinte et col de l'enceinte	12
Ajustement de l'angle de l'enceinte	13
Retrait du filet de protection	14
Nettoyage/Spécifications	15
Garantie et service après-vente	16

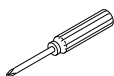
Avant-propos

Outils utilisés (pour l'installation au plafond)

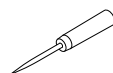
• Avant d'entreprendre les travaux d'installation, préparez les outils suivants.



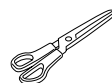
- Clé Allen
(Fournie avec l'enceinte, utilisée pour ajuster l'angle de l'enceinte.)



- Tournevis cruciforme



- Poinçon
(ou perceuse)



- Ciseaux



- Ruban (Ruban en papier ou équivalent)



- Vis (pour fixer la base de l'enceinte au plafond) X4 ou plus

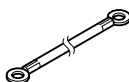


- Vis (pour fixer le fil d'empêchement de chute au plafond) X1

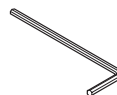
Accessoires



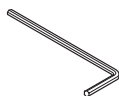
① Enceinte X1



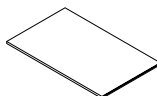
② Fil d'empêchement de chute (diamètre du filetage du trou 5,2 mm) X1



③ Clé Allen (Pour fixer l'enceinte) X1



④ Clé Allen (Pour régler l'angle de l'enceinte et fixer le fil d'empêchement de chute à l'enceinte) X1



⑤ Mode d'emploi X1



⑥ Garantie



⑦ Autocollant du logo X1

Ce produit est une enceinte qui a été conçue en utilisant la théorie de la dimension temporelle.

[En quoi consiste la théorie de la dimension temporelle?]

La dimension temporelle reproduit les changements qui se produisent dans le temps dans les ondes sonores depuis le moment de leur sortie jusqu'à leur disparition. Son but est de reproduire ces ondes sonores qui sont aussi proches que possible des sons enregistrés originaux. Les systèmes audio en dimension temporelle qui utilisent la théorie de la dimension temporelle pour améliorer la reproduction des sons permettent la reproduction fidèle de l'orientation des sons et des nuances ajoutées par les artistes enregistrés.

Pour utiliser ce produit en toute sécurité

■ Avant l'utilisation

Les symboles d'indication figurant ci-dessous sont utilisés dans ce manuel et sur l'enceinte pour assurer l'utilisation correcte et sûre de ce produit, pour éviter de se blesser et d'endommager les éléments environnants. Veuillez donc vous familiariser avec ces symboles et leurs informations associées avant de lire les instructions de montage de ce manuel.



Avertissement

Ce symbole d'"Avertissement" indique une situation dans laquelle des manipulations incorrectes risquent d'entraîner des blessures graves ou mortelles.



Précaution

Ce symbole de "Précaution" indique une situation dans laquelle des manipulations incorrectes risquent d'entraîner des blessures corporelles, ou seulement des dommages matériels.



Avertissement

- Si vous installez cet appareil très haut au-dessus du plancher, veillez à ce qu'il soit fixé correctement à sa place. Si vous ne le fixez pas correctement, il risquera de tomber et de blesser quelqu'un.
- N'ouvrez pas le coffret de ce produit. Vous risqueriez d'être électrocuté ou blessé. Confiez toute vérification, réglage ou réparation des composants internes à un service clients de notre société. En outre, ne tentez pas de modifier vous-même ce produit. Un incendie ou une électrocution risquerait de s'ensuivre.
- N'utilisez pas l'appareil dans des salles de bain, dans des endroits exposés à la pluie, ou dans des endroits humides. Un incendie ou une électrocution risquerait de s'ensuivre. Faites attention lorsque vous utilisez l'appareil dans des endroits exposés à la pluie ou à la neige, au bord de la mer ou près de l'eau. Ne placez pas de vases de fleurs, de plantes en pots, de tasses, de cosmétiques, de médicaments, de récipients contenant des liquides ou de petits objets métalliques sur ce produit ou à proximité de celui-ci. N'insérez pas ou ne faites pas tomber de métaux, d'objets inflammables ou de liquides dans les orifices de refroidissement de cet appareil. Un incendie ou une électrocution risquerait de s'ensuivre. (Faites particulièrement attention dans les foyers où il y a des enfants.)



Précaution

- Placez l'appareil sur un plancher horizontal lorsque vous le montez. Si vous effectuez le montage sur une surface non horizontale, l'enceinte risquera de tomber et de blesser quelqu'un.
- Ne laissez pas tomber cet appareil ou ne le faites pas traîner par terre lorsque vous le montez ou que vous le transportez. Si vous le laissez tomber ou que vous le faites traîner par terre, il risquera de blesser quelqu'un ou d'endommager le plancher.
- Installez cet appareil bien fermement sur un plancher horizontal. Si vous l'installez à un endroit instable, il risquera de tomber et de blesser quelqu'un.
- N'utilisez pas l'appareil comme marche ou comme support. Faites particulièrement attention si des enfants sont présents. Il risquerait de tomber ou de se rompre et de causer des blessures.
- Après avoir installé l'enceinte, vérifiez régulièrement si le support d'angle et le support d'enceinte ne sont pas desserrés, et resserrez-les si nécessaire par mesure de sécurité.

Précautions d'utilisation

Veillez à toujours baisser le volume avant d'allumer l'appareil et avant de commuter l'entrée. Une émission sonore forte et soudaine risquerait d'endommager les enceintes connectées.

Même une musique agréable peut parfois déranger le voisinage. Afin d'éviter de déranger vos voisins, écoutez votre appareil à un niveau sonore approprié. Rappelez-vous que la nuit, même des sons de faible volume s'entendent de loin.

Contribuez à maintenir un environnement plaisant.

Veillez à toujours éteindre l'amplificateur avant de connecter les enceintes.

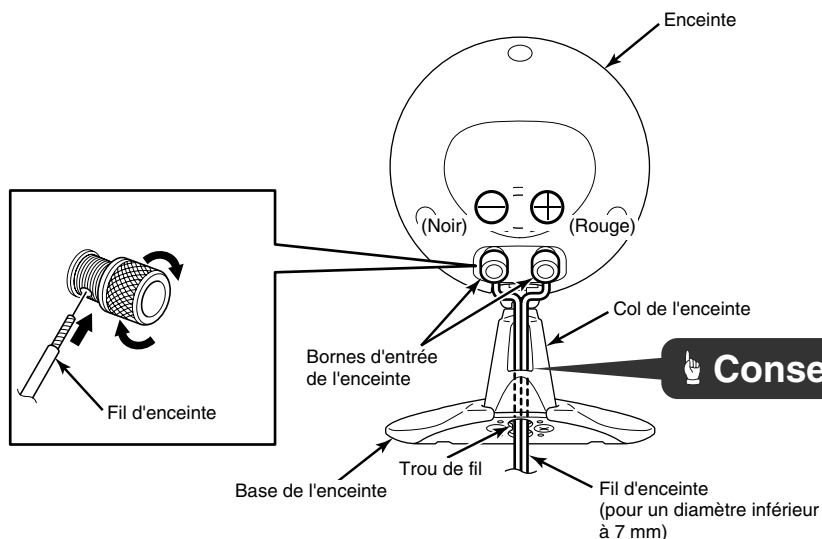
Si un fil d'enceinte est accidentellement mis en court-circuit, le circuit de protection de l'amplificateur se déclenchera, et l'émission sonore sera coupée momentanément.

Dans ce cas, débranchez le cordon d'alimentation de l'amplificateur, rectifiez la zone court-circuitée et rebranchez le cordon d'alimentation à la prise secteur.

Veillez à ce que cet appareil ne se renverse pas.

Nettoyez ce produit en l'essuyant soigneusement avec un chiffon doux imbibé de détergent neutre. Pour nettoyer ce produit, n'utilisez pas de solvants liquides tels que de l'alcool ou du diluant.

Nom des pièces et connexions



Précaution

Lorsque vous connectez les fils d'enceinte, insérez correctement les extrémités des fils d'enceinte afin qu'ils n'entrent pas en contact avec les bornes voisines, sinon des court-circuits seront produits.



Conseil

Si les fils d'enceinte sont acheminés à travers les trous des fils dans la base de l'enceinte et dans le col de l'enceinte, ils ne seront plus visibles de l'extérieur, ce qui améliorera l'apparence de l'enceinte. (Pour des fils d'enceinte de diamètre inférieur à 7 mm)

Si le diamètre des fils d'enceinte est de 7 mm ou plus, les fils ne pourront pas passer à travers le col de l'enceinte; il faut donc les acheminer à l'extérieur du col.

Installation de l'enceinte

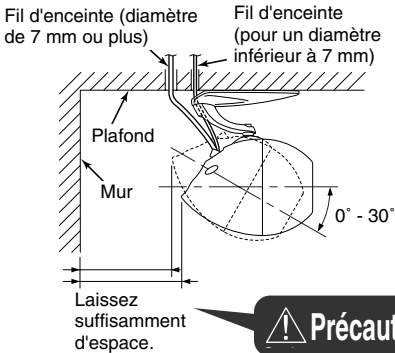
Cette enceinte peut être installée et utilisée sur un plancher, et peut aussi être installée au plafond ou au mur. Si vous l'installez au plafond ou au mur, utilisez les vis (vendues séparément) pour l'installer; n'oubliez pas d'installer aussi le fil d'empêchement de chute.

⚠ Précaution

- Veuillez à lire entièrement ce mode d'emploi avant d'effectuer l'installation et la connexion des fils.
- Si vous utilisez des méthodes d'installation ou des pièces non standard qui ne sont pas spécifiées dans ce mode d'emploi, des accidents ou des blessures risqueront de s'ensuivre.
- Pour installer l'enceinte au plafond ou au mur, un savoir-faire spécial est nécessaire. Il faut alors confier l'installation à un technicien qualifié.
- Le concours de deux personnes ou plus est indispensable pour effectuer les travaux d'installation de l'enceinte.
- Les vis qui doivent être utilisées pour installer l'enceinte et le fil d'empêchement de chute au plafond ne sont pas fournies avec l'enceinte. (Diamètre du trou d'installation de l'enceinte: 7 mm)

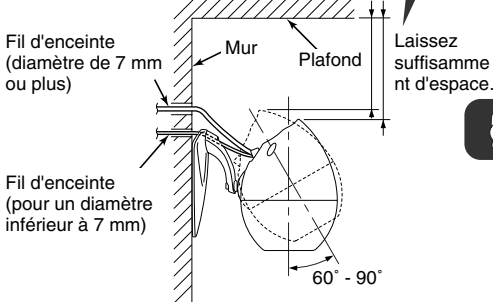
■ Exemple d'installation au plafond ou au mur

Exemple 1.

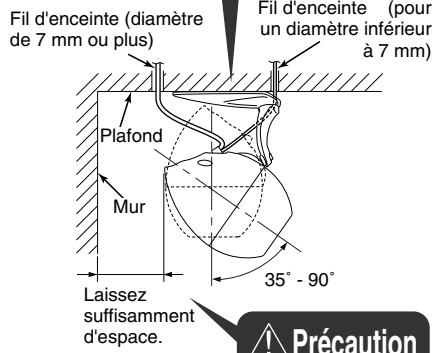


⚠ Précaution

Exemple 3.



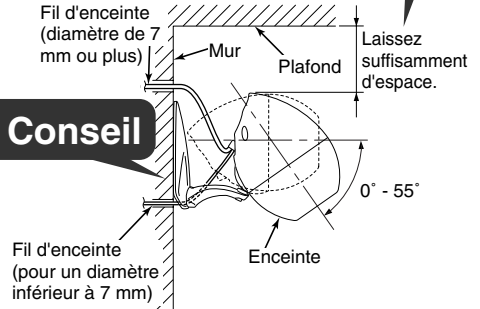
Exemple 2.



👉 Conseil

⚠ Précaution

Exemple 4.



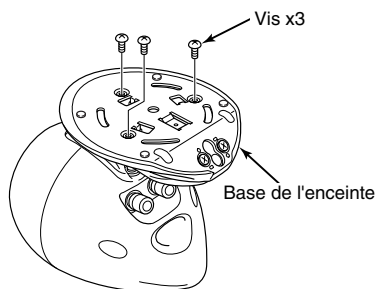
👉 Conseil

👉 Conseil

- Le sens avant/arrière de la base sera inversé.
- Dans le cas de l'exemple 2 et de l'exemple 4, il faudra ajuster les positions de montage de la base de l'enceinte et du col de l'enceinte. Pour plus de détails concernant le changement des positions de montage, reportez-vous à la page 12.

⚠ Précaution

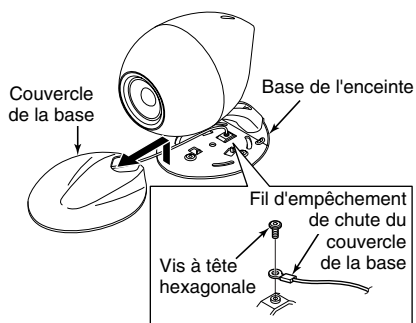
Veuillez à laisser suffisamment d'espace entre l'enceinte et le mur, de façon que l'enceinte n'entre pas en contact avec le mur.



- 1 Retirez les vis du bas de la base de l'enceinte.

Conseil

Les vis qui sont retirées ne seront pas utilisées. Donnez-les au client afin qu'il les conserve soigneusement.

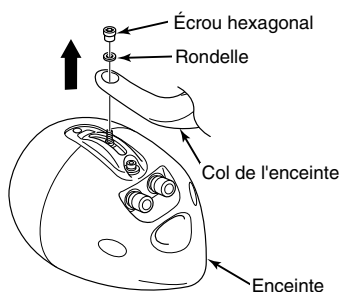


- 2 Retirez le couvercle de la base.

- 3 Retirez de la base de l'enceinte la vis à tête hexagonale qui est utilisée pour fixer le fil d'empêchement de chute du couvercle de la base.

Conseil

La vis à tête hexagonale qui est retirée sera utilisée ultérieurement. Veillez à ne pas perdre la vis à tête hexagonale après l'avoir retirée.

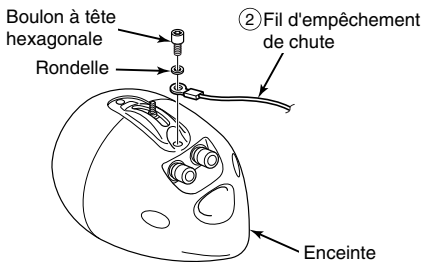


- 4 Retirez l'écrou hexagonal et la rondelle qui joignent l'enceinte au col de l'enceinte. Retirez l'écrou hexagonal et la rondelle qui joignent l'enceinte au col de l'enceinte.

- 5 Séparez le col de l'enceinte de l'enceinte.

Précaution

L'enceinte est lourde; faites attention lorsque vous la retirez.



- 6** Installez le fil d'empêchement de chute sur l'enceinte.

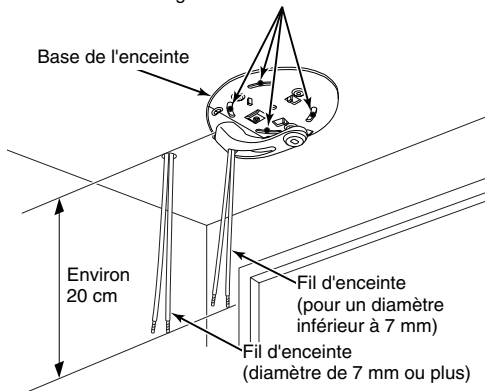
⚠ Précaution

- Fixez solidement le fil d'empêchement de chute à l'enceinte, afin que l'enceinte ne tombe pas.
- Fixez le fil à l'enceinte en utilisant le boulon à tête hexagonale et la rondelle qui vous aviez retirés auparavant de l'enceinte.

👉 Conseil

L'étape **7** et les étapes suivantes doivent être effectuées pour les exemples d'installation 1 ou 3. En outre, le schéma concerne l'exemple 1. Pour l'exemple 2 et l'exemple 4, reportez-vous à l'exemple d'installation indiqué à l'étape 6, et veillez à ce que la base de l'enceinte soit orientée dans le bon sens et que les fils d'enceinte soient placés correctement.

Marquez des repères pour les trous de montage de la base de l'enceinte.

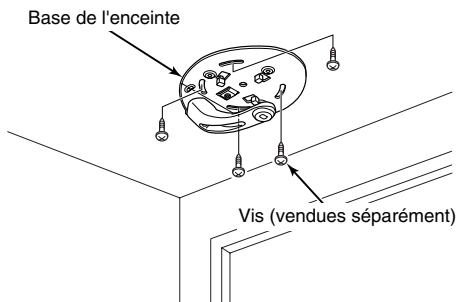


- 7** Utilisez la base de l'enceinte pour déterminer la position d'installation de l'enceinte au plafond dans la salle, puis utilisez un poinçon ou un outil équivalent pour marquer les positions des trous de montage de la base de l'enceinte sur le plafond.

👉 Conseil

Lorsque vous marquez les positions des trous de montage de la base de l'enceinte sur le plafond, fixez la base de l'enceinte au plafond avec du ruban pour faciliter les travaux.

- 8** Séparez la base de l'enceinte du plafond.




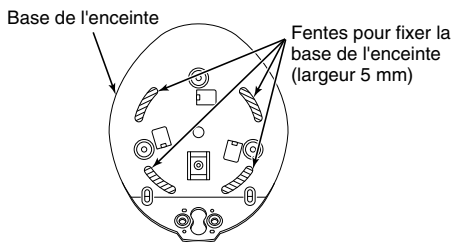
- 9** Installez la base de l'enceinte à la position d'installation de l'enceinte en utilisant les vis (vendues séparément).

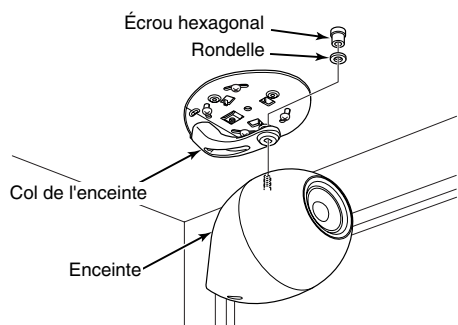
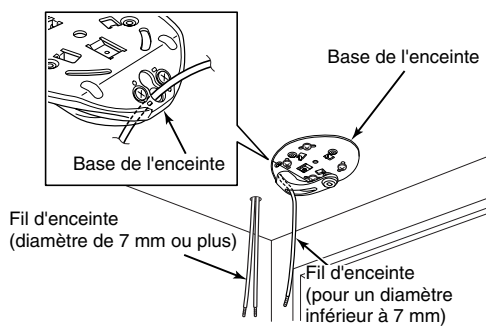
⚠ Précaution

- Installez solidement le col de l'enceinte et la base de l'enceinte, afin que l'enceinte ne tombe pas.
- Les vis qui sont utilisées pour installer l'enceinte au plafond ou au mur ne sont pas fournies avec l'enceinte; vous devez les acheter séparément.
- Lorsque vous installez la base de l'enceinte au plafond ou au mur avec les vis, ne serrez pas les vis trop fermement, sinon la base de l'enceinte se pliera et il pourra alors être impossible de fixer le couvercle de la base.

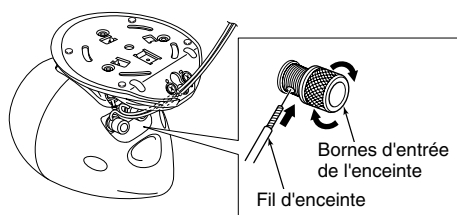
👉 Conseil

- Lorsque vous installez la base de l'enceinte au plafond ou au mur, faites varier les positions et le nombre de vis utilisées en fonction de la solidité du plafond ou du mur et des emplacements des poutres.
- Lorsque vous installez la base de l'enceinte au plafond ou au mur, utilisez les fentes indiquées par  pour insérer les vis (vendues séparément).
- Lorsque vous installez la base de l'enceinte au mur ou au plafond, fixez provisoirement la base de l'enceinte au plafond avec du ruban pour faciliter les travaux.

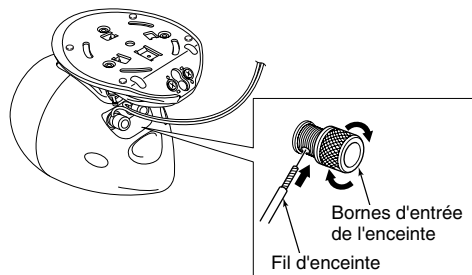




Pour un diamètre inférieur à 7 mm



Diamètre de 7 mm ou plus



10 Acheminez les fils d'enceinte.

Conseil

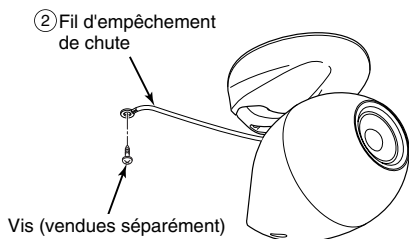
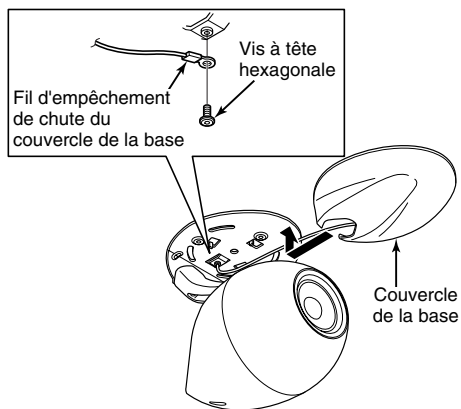
- Pour faciliter la connexion des fils d'enceinte à l'enceinte, laissez dépasser les fils d'enceinte de 20 cm environ.
- Les fils d'enceinte peuvent être acheminés à travers la base de l'enceinte et le col de l'enceinte; l'enceinte aura alors une meilleure apparence. (pour un diamètre inférieur à 7 mm)

11 Installez solidement le col de l'enceinte sur la base de l'enceinte.

12 Connectez les fils d'enceinte aux bornes d'entrée de l'enceinte.

Précaution

Lorsque vous connectez les fils d'enceinte, insérez correctement les extrémités des fils d'enceinte afin qu'ils n'entrent pas en contact avec les bornes voisines, sinon des court-circuits seront produits.



13 Installez le fil d'empêchement de chute du couvercle de la base sur la base de l'enceinte en effectuant l'étape **3** en sens inverse.

14 Installez le couvercle de la base sur la base de l'enceinte.

15 Installez le fil d'empêchement de chute au plafond.

⚠ Précaution

Installez solidement le fil d'empêchement de chute au plafond, afin que l'enceinte ne tombe pas.

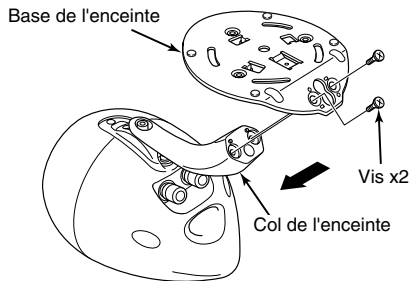
👉 Conseil

Installez le fil d'empêchement de chute au plafond à un endroit solide qu'il peut atteindre, par exemple sur une poutre.

Ajustement des positions de l'ensemble base de l'enceinte et col de l'enceinte

Conseil

Vous pouvez installer l'enceinte TD307 II selon plusieurs dispositions en installant de façon différente la base de l'enceinte et le col de l'enceinte.



Conseil

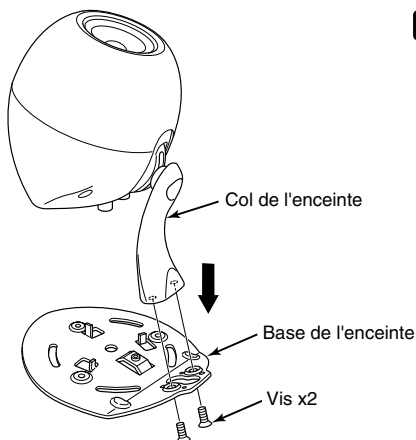
Lorsque vous déposez l'enceinte, reportez-vous aux étapes **1** à **3** de la section "Installation de l'enceinte" à la page 7.

- 1** Retirez les vis qui fixent le col de l'enceinte à la base de l'enceinte.
- 2** Séparez le col de l'enceinte de la base de l'enceinte.

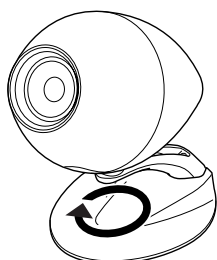
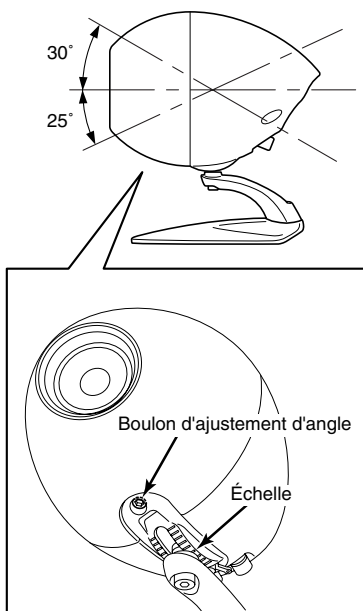
Précaution

Si le col de l'enceinte est lourd, faites attention lorsque vous le retirez.

- 3** Changez le sens du col de l'enceinte et installez-le sur la base de l'enceinte.



Ajustement de l'angle de l'enceinte



Rotation de 360°

- 1** Utilisez la clé Allen fournie avec l'enceinte pour desserrer le boulon de réglage d'angle se trouvant sous l'enceinte.



Conseil

L'enceinte est lourde; saisissez-la donc avec la main lorsque vous ajustez l'angle.

- 2** Ajustez l'enceinte à l'angle voulu.



Conseil

L'angle vertical de l'enceinte peut être ajusté de 25° vers le bas et de 30° vers le haut par rapport au plan horizontal. Si vous installez l'enceinte au plafond ou au mur, reportez-vous à l'étape 6 pour plus de détails concernant la plage d'ajustement de l'angle vertical. La plage d'ajustement de l'angle horizontal est de 360°.

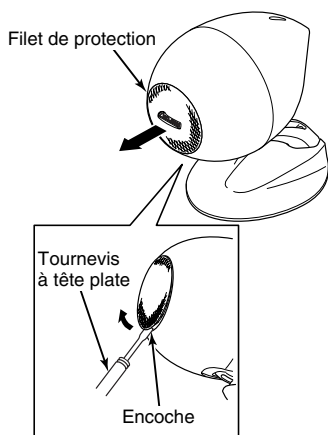
- 3** Serrez fermement le boulon d'ajustement d'angle.

Retrait du filet de protection



Conseil

Vous pouvez retirer le filet de protection de l'enceinte si vous le voulez.



- 1 Insérez l'extrémité d'un tournevis à tête plate dans l'encoche du filet de protection, et élevez-la vers le haut pour soulever le filet de protection.



Précaution

Veillez à ne pas endommager le papier du cône de l'enceinte ou le logement de l'enceinte lorsque vous utilisez un tournevis à tête plate.

- 2 Retirez le filet de protection.

Nettoyage/Spécifications

Nettoyage

Avant de nettoyer ce produit, veillez à éteindre l'appareil et à débrancher le cordon d'alimentation de la prise secteur.

Nettoyez soigneusement ce produit avec un chiffon doux.

Si l'enceinte est très sale, mouillez le chiffon et essorez-le avant de l'utiliser. Terminez en essuyant l'enceinte avec un chiffon doux et sec.

Pour nettoyer cet appareil, n'utilisez pas de solvants liquides tels que de l'alcool ou du diluant, car de tels produits chimiques pourraient endommager les coffrets.



Spécifications

Les spécifications et l'apparence sont sujettes à changements sans préavis.

● Enceinte

Diamètre: 6,5 cm

Niveau de démagnétisation: niveau EIAJ I

Type: Ref basses/boîtier

Résistance d'entrée:

Nominale 12 W / Maximum 24 W

Impédance: 8 Ω

Dimensions: 130 mm(L) x 176 mm(P) x 195 mm(H)

Poids: Environ 1,5 kg

En cas d'anomalie de fonctionnement

Si ce produit est soumis à des interférences puissantes (telles que des anomalies de tension d'alimentation électrique résultant de chocs électriques puissants, de l'électricité statique ou de l'exposition à la pluie), ou s'il est utilisé incorrectement, il risquera de cesser de fonctionner ou de présenter d'autres anomalies.

Si ceci se produit, appuyer une fois sur la touche POWER de l'amplificateur pour l'éteindre.

Rallumez l'appareil et vérifiez si le fonctionnement est bien redevenu normal. (Si le problème persiste, adressez-vous à votre revendeur.)

Garantie et service après-vente

■ Garantie (incluse)

Lisez attentivement les conditions de la garantie, et conservez la garantie dans un endroit sûr.

Période de garantie

La période de garantie est de un an à partir de la date d'achat.

Vous pourrez encourir certains frais pour des travaux effectués sur l'enceinte, même pendant la période de garantie; veuillez donc lire attentivement les conditions de la garantie.

■ Période de fourniture minimum pour les pièces de fonctionnement de rechange

La période de fourniture minimum pour les pièces de fonctionnement de rechange de ce produit est de 8 ans à partir de la date de cessation de fabrication.

Cette période est spécifiée par le Ministère Japonais de l'Industrie et du Commerce International.

Les pièces de fonctionnement de rechange sont les pièces qui sont nécessaires pour maintenir le fonctionnement correct du produit.

■ Si vous faites une demande de réparations

Pendant la période de garantie

Lorsque vous faites une demande de réparations, remettez votre garantie.

Les réparations seront effectuées conformément aux conditions de la garantie.


Si la période de garantie est arrivée à son terme

S'il est possible de réparer l'appareil, des travaux pourront être effectués si vous le voulez, mais certains frais seront à votre charge.

■ Pour plus de détails concernant les réparations et les demandes d'informations relatives à ce produit

Veuillez vous adresser à votre revendeur ou à un centre de service figurant dans la liste sur la feuille séparée.

FRENCH

	Nous vous souhaitons une écoute agréable pendant de nombreuses années!	
	Vérifications périodiques	<p>Les symptômes suivants apparaissent-ils?</p> <ul style="list-style-type: none">• Le cordon et la fiche d'alimentation sont anormalement chauds• Une odeur désagréable se dégage• Le cordon d'alimentation est profondément entaillé ou il est tordu• Autres anomalies ou problèmes

Arrêtez d'utiliser l'appareil

Pour éviter toute anomalie de fonctionnement ou d'éventuels accidents, mettez l'interrupteur d'alimentation sur la position d'arrêt, débranchez le cordon d'alimentation de la prise secteur, et faites absolument vérifier l'appareil par un technicien. Pour plus de détails concernant les frais de vérification et de réparation, adressez-vous à votre revendeur.

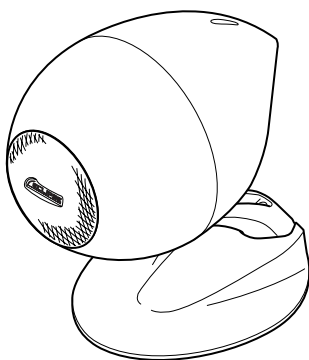


Diffusore **TD307 II**

Diffusore per **TD307PA II**

Diffusore per **TD307TH II**

MANUALE DELL'UTENTE



Grazie per aver acquistato questo diffusore.

Leggere attentamente il presente manuale prima dell'uso.

Prestare particolare attenzione alla sezione Istruzioni di sicurezza prima di utilizzare il prodotto.

Conservare con cura il Manuale dell'utente insieme al certificato di garanzia per futuro riferimento.

FUJITSU TEN

Sommario

Premessa	2
Sicurezza nell'uso del prodotto	3
Precauzioni d'uso	4
Nomi delle parti e collegamenti	5
Installazione del diffusore	6
Regolazione delle posizioni di montaggio della base e del collo del diffusore	12
Angolazione del diffusore	13
Rimozione della mascherina protettiva	14
Pulizia/specifiche tecniche	15
Garanzia e servizio post-vendita	16

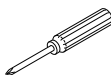
Premessa

Utensili necessari (per installazione al soffitto)

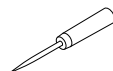
• Prima di procedere all'installazione, tenere a portata di mano i seguenti utensili.



• Chiave a brugola (in dotazione, per la regolazione dell'angolazione)



• Cacciavite Phillips



• Punteruolo (o trapano)



• Ciseaux



• Nastro adesivo (nastro di carta o simile)



• Viti (per l'installazione della base del diffusore al soffitto) X min. 4 pz.

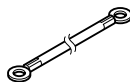


• Vite (per il fissaggio del cavo anticaduta al soffitto) X1

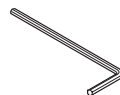
Accessori



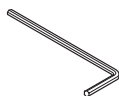
① Diffusore X1



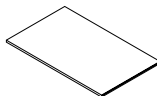
② Cavo anticaduta (diametro filettatura foro 5,2 mm) X1



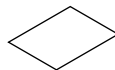
③ Chiave a brugola (per il fissaggio del diffusore) X1



④ Chiave a brugola (per la regolazione dell'angolazione del diffusore e il fissaggio del cavo anticaduta al diffusore) X1



⑤ Manuale dell'utente X1



⑥ Garanzia



⑦ Adesivo con il logo X1

Questo diffusore è stato progettato in base alla teoria di dominio del tempo.

[cos'è la teoria di dominio del tempo?]

Il dominio del tempo ricrea i cambiamenti che si verificano nelle onde audio nel tempo, dal momento in cui vengono emesse fino alla loro scomparsa. Il suo scopo è quello di riprodurre le onde audio più simili al suono registrato.

I sistemi audio basati sulla teoria del dominio del tempo per migliorare la riproduzione sonora consentono la fedele riproduzione dell'orientamento dei suoni e delle sfumature sonore presenti sulle tracce audio originali.

Sicurezza nell'uso del prodotto

■ Operazioni preliminari

I simboli illustrati di seguito vengono utilizzati nel presente manuale e sul diffusore per garantire un utilizzo sicuro del prodotto e per prevenire lesioni e danni agli oggetti circostanti. Si raccomanda di familiarizzare con questi simboli e con le informazioni ad essi associate prima di procedere alla lettura delle istruzioni di montaggio contenute nel presente manuale.



Avvertenza

Questo simbolo di avvertenza indica una situazione in cui un non corretto utilizzo può provocare la morte o gravi lesioni.



Attenzione

Questo simbolo di cautela indica una situazione in cui un non corretto utilizzo può provocare lesioni personali o danni agli oggetti.



Avvertenza

- Se si installa questa unità in posizione sopraelevata rispetto al pavimento, assicurarsi che sia fissata adeguatamente. Se il prodotto non è ben fissato, potrebbe cadere provocando lesioni.
- Non tentare di aprire o smontare il prodotto. Ciò potrebbe causare scosse elettriche o lesioni personali. Per ispezioni interne, regolazioni o riparazioni, rivolgersi a un centro di assistenza specializzato. Inoltre, non tentare di modificare questo prodotto. Ciò può provocare incendi o scosse elettriche.
- Non utilizzare l'unità nelle stanze da bagno, in aree esposte alla pioggia o in condizioni di umidità. Ciò può provocare incendi o scosse elettriche. Fare attenzione quando si utilizza l'unità in aree esposte alla pioggia o alla neve, sulla spiaggia o nelle vicinanze di acqua. Non posizionare portafiori, piante in vaso, tazze o altri recipienti contenenti liquidi, cosmetici, farmaci o piccoli oggetti di metallo sopra o accanto a questo prodotto. Non inserire o far cadere oggetti metallici o combustibili o versare liquidi all'interno dei fori di raffreddamento. Ciò può provocare incendi o scosse elettriche (prestare la massima attenzione se nell'ambiente in cui è installata l'unità vi sono bambini).



Attenzione

- Posizionare l'unità su un pavimento piano per il montaggio. Se il montaggio viene eseguito su una superficie non piana, il diffusore potrebbe cadere e provocare lesioni personali.
- Non lasciare cadere o trascinare l'unità durante il montaggio o il trasporto. Se lasciata cadere o trascinata, l'unità potrebbe provocare lesioni personali o danni al pavimento.
- Installare il prodotto in modo sicuro su un pavimento piano. Se il prodotto è fissato su una superficie non piana, potrebbe cadere provocando lesioni.
- Non utilizzare l'unità come gradino di appoggio o come appiglio. Prestare particolare attenzione in presenza di bambini. L'unità potrebbe cadere o rompersi e provocare lesioni.
- Dopo l'installazione del diffusore, controllare periodicamente che le staffe di angolazione e del diffusore non si allentino. Se necessario, stringere di nuovo le parti allentate.

Precauzioni d'uso

Assicurarsi sempre di aver abbassato al minimo il volume prima di accendere l'unità o di cambiare l'entrata.

L'emissione improvvisa di suoni ad alto volume potrebbe danneggiare il sistema di diffusori collegato.

A volte, anche della musica piacevole può arrecare disturbo. Evitare di disturbare il vicinato regolando il volume dell'unità su livelli appropriati. Tenere presente che di notte anche i suoni molto bassi possono raggiungere le aree circostanti.

Si raccomanda di evitare di arrecare disturbo al vicinato utilizzando l'unità in modo non appropriato.

Verificare sempre di aver spento l'amplificatore prima di collegare il sistema di diffusori.

Se si verifica un cortocircuito in un cavo di un diffusore, il circuito di protezione dell'amplificatore interrompe automaticamente la riproduzione audio dal relativo diffusore.

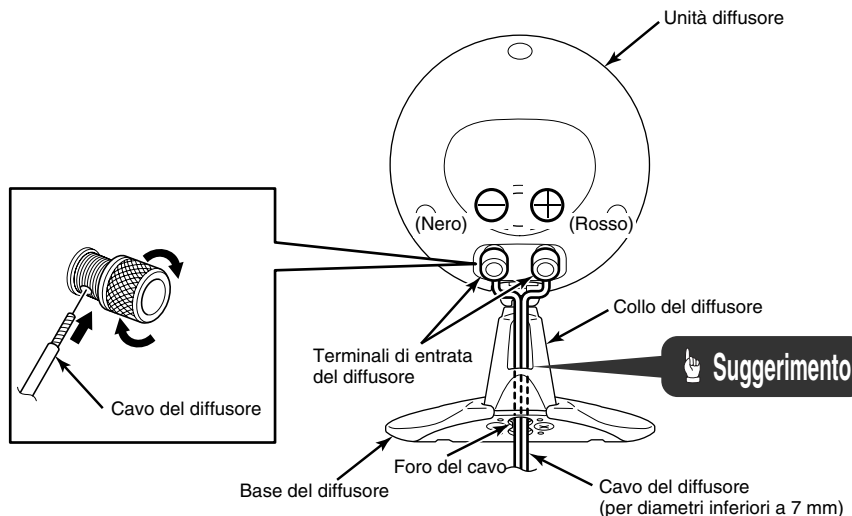
In questo caso, scollegare il cavo di alimentazione dell'amplificatore dalla presa di corrente, eliminare la causa del cortocircuito e ricollegare il cavo alla presa.

Fare attenzione a non lasciar cadere il prodotto.

Pulire il prodotto strofinandolo delicatamente con un panno morbido inumidito con un detergente neutro.

Non utilizzare solventi liquidi come alcool o altri diluenti per pulire il prodotto.

Nomi delle parti e collegamenti



⚠ Attenzione

Per collegare i cavi del diffusore, inserire le estremità dei cavi avendo cura che non entrino in contatto con i terminali adiacenti, per evitare cortocircuiti.

👉 Suggerimento

Passando i cavi del diffusore negli appositi fori sulla base e sul collo del diffusore è possibile migliorare l'aspetto estetico del diffusore (per cavi con diametri inferiori a 7 mm)

Se il diametro dei cavi del diffusore è pari o superiore a 7 mm, i cavi non possono passare all'interno del collo, per cui è necessario passarli esternamente.

Installazione del diffusore

Questo diffusore può essere installato su un pavimento, al soffitto o su un muro. Per l'installazione al soffitto o su un muro, utilizzare le viti (acquistabili separatamente) appropriate e assicurarsi installare anche il cavo anticaduta.

⚠ Attenzione

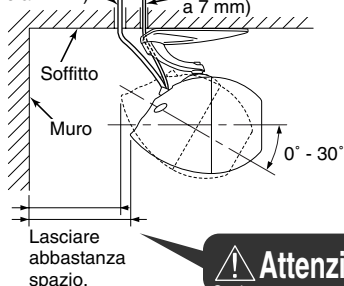
- Prima di procedere all'installazione e di effettuare i collegamenti, leggere attentamente il presente manuale dell'utente.
- L'uso di metodi di installazione o di parti non standard non specificati nel presente manuale può essere causa di incidenti o lesioni.
- Per installare il diffusore al soffitto o su un muro è necessaria una conoscenza tecnica adeguata. In tali casi, fare eseguire l'installazione a un tecnico qualificato.
- L'installazione del diffusore richiede l'intervento di almeno due persone.
- Le viti necessarie per l'installazione del diffusore e del cavo anticaduta al soffitto non sono in dotazione. (diametro del foro di installazione del diffusore: 7 mm)

■ Esempio di installazione al soffitto o sul muro

Esempio 1.

Cavo del diffusore (diametro pari o superiore a 7 mm)

Cavo del diffusore (per diametri inferiori a 7 mm)



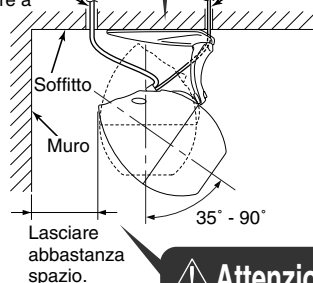
⚠ Attenzione

Esempio 2.

Cavo del diffusore (diametro pari o superiore a 7 mm)

👉 Suggerimento

Cavo del diffusore (per diametri inferiori a 7 mm)



⚠ Attenzione

Esempio 3.

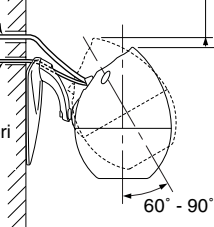
Cavo del diffusore (diametro pari o superiore a 7 mm)

Muro

Soffitto

Lasciare abbastanza spazio.

Cavo del diffusore (per diametri inferiori a 7 mm)



Esempio 4.

Cavo del diffusore (diametro pari o superiore a 7 mm)

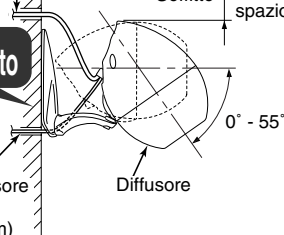
Muro

Soffitto

Lasciare abbastanza spazio.

👉 Suggerimento

Cavo del diffusore (per diametri inferiori a 7 mm)

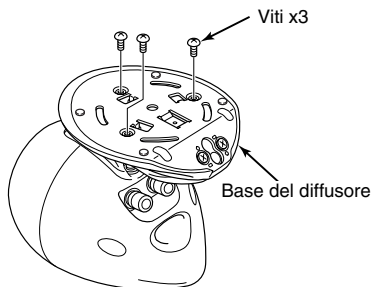


👉 Suggerimento

- La direzione avanti/dietro della base sarà inversa.
- Nel caso degli esempi 2 e 4, sarà necessario regolare le posizioni di montaggio della base e del collo del diffusore. Fare riferimento a pag. 12 per informazioni dettagliate su come cambiare le posizioni di montaggio.

⚠ Attenzione

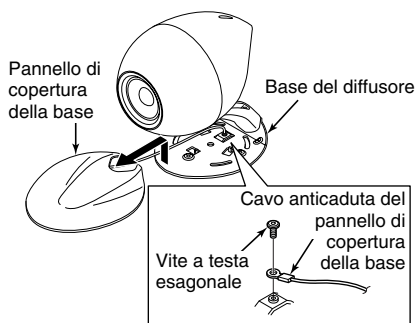
Assicurarsi di lasciare abbastanza spazio tra il diffusore e il muro, in modo che non vengano in contatto.



- 1 Rimuovere le viti dalla parte inferiore della base del diffusore.

Suggerimento

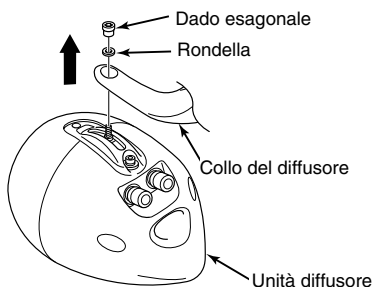
Le viti rimosse non devono essere utilizzate. Consegnarle al cliente affinché le conservi in un luogo sicuro.



- 2 Rimuovere il pannello di copertura della base.
- 3 Rimuovere la vite a testa esagonale utilizzata per fissare il cavo anticaduta del pannello di copertura dalla base del diffusore.

Suggerimento

La vite a testa esagonale rimossa verrà utilizzata successivamente. Fare attenzione a non perdere la vite dopo averla rimossa.

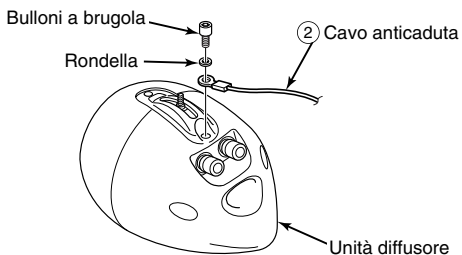


- 4 Rimuovere il dado e la rondella esagonali che uniscono l'unità diffusore e il collo del diffusore.

- 5 Separare il collo del diffusore dall'unità diffusore.

Attenzione

L'unità diffusore è pesante, per cui si raccomanda di usare cautela durante la rimozione.



6 Installare il cavo anticaduta all'unità diffusore.

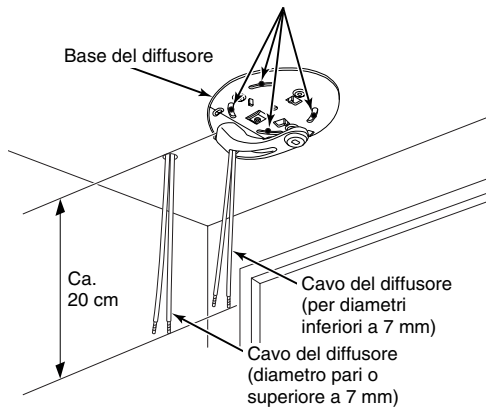
⚠ Attenzione

- Collegare il cavo anticaduta in modo sicuro al diffusore in modo da evitare possibili cadute.
- Utilizzare il bullone e la rondella precedentemente rimossi per fissare il cavo al diffusore.

👉 Suggerimento

I passi **7** e successivi vanno eseguiti per gli esempi di installazione 1 o 3. Inoltre, il diagramma mostra l'esempio 1. Per gli esempi 2 e 4, fare riferimento all'esempio di installazione mostrato al passo 6, assicurarsi che la base del diffusore sia rivolta nella giusta direzione e che i cavi siano posizionati correttamente.

Fare dei segni per i fori di montaggio della base del diffusore.

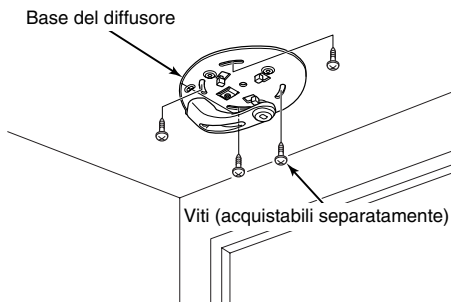


7 Utilizzare la base del diffusore per determinare la posizione di installazione del diffusore sul soffitto all'interno della stanza, quindi utilizzare un punteruolo o strumento simile per segnare le posizioni dei fori di montaggio della base sul soffitto.

👉 Suggerimento

Quando si segnano le posizioni dei fori di montaggio della base sul soffitto, fissare la base al soffitto con del nastro adesivo per facilitare l'operazione.

8 Staccare la base del diffusore dal soffitto.




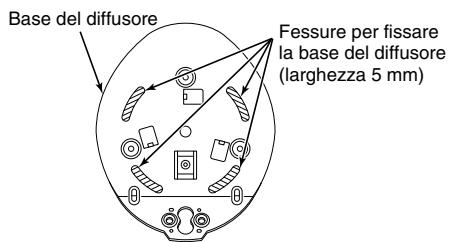
- 9** Installare la base del diffusore in posizione utilizzando le viti (acquistabili separatamente).

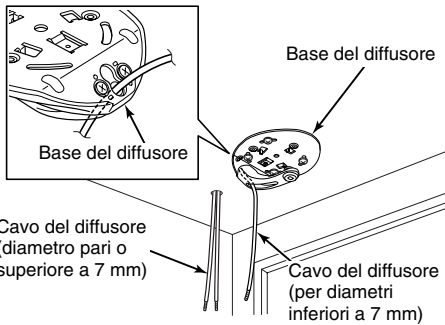
⚠ Attenzione

- Accertarsi che il collo e la base del diffusore siano installati saldamente, in modo che il diffusore non si stacchi.
- Le viti necessarie per l'installazione del diffusore al soffitto o sul muro non sono in dotazione, pertanto devono essere acquistate separatamente.
- Quando si installa la base del diffusore al soffitto o sul muro con le apposite viti, non stringere le viti eccessivamente, per evitare di deformare la base con conseguente impossibilità di fissare il relativo pannello di copertura.

👉 Suggerimento

- Quando si installa la base del diffusore al soffitto o sul muro, variare le posizioni e il numero delle viti utilizzate in base alla durezza del soffitto o del muro e alla ubicazione delle travi.
- Quando si installa la base del diffusore al soffitto o sul muro, utilizzare le fessure contrassegnate dall'indicazione  per inserire le viti (acquistabili separatamente).
- Quando si installa la base del diffusore al soffitto o sul muro, fissare provvisoriamente la base al soffitto con del nastro adesivo per facilitare l'operazione.

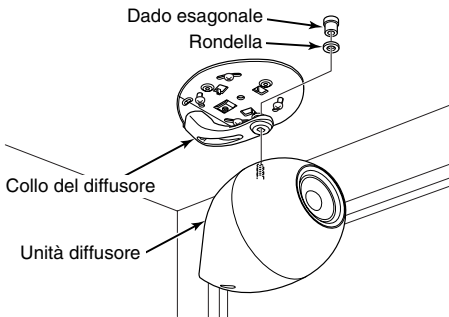




10 Disposizione dei cavi del diffusore.

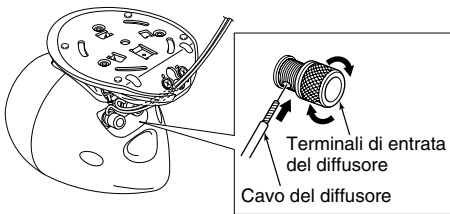
Suggerimento

- Per agevolare il collegamento dei cavi del diffusore al diffusore, lasciare circa 20 cm di cavo in eccesso.
- Passando i cavi del diffusore all'interno della base e del collo del diffusore è possibile migliorare l'aspetto estetico del diffusore. (per diametri inferiori a 7 mm)



11 Fissare saldamente il collo del diffusore all'unità diffusore.

Per diametri inferiori a 7 mm

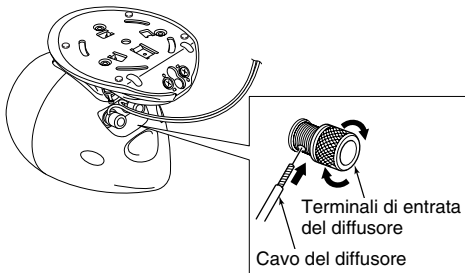


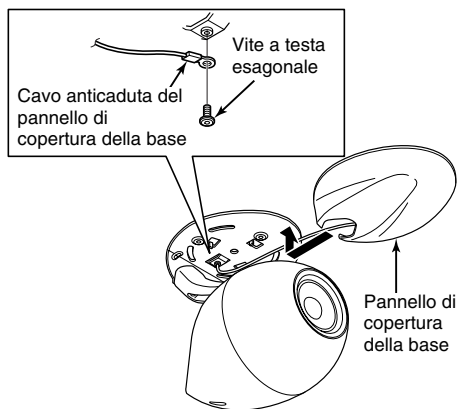
12 Collegare i cavi del diffusore ai terminali di entrata.

Attenzione

Per collegare i cavi del diffusore, inserire le estremità dei cavi avendo cura che non entrino in contatto con i terminali adiacenti, per evitare cortocircuiti.

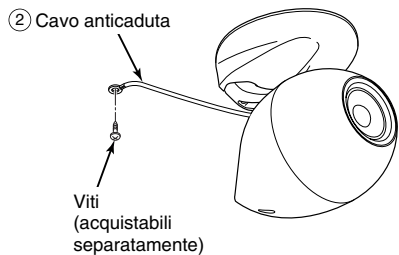
Diametro pari o superiore a 7 mm





13 Installare il cavo anticaduta del pannello di copertura alla base del diffusore eseguendo il passo **3** in ordine inverso.

14 Installare il pannello di copertura sulla base diffusore.



15 Installare il cavo anticaduta al soffitto.

⚠ Attenzione

Installare il cavo anticaduta in modo sicuro al soffitto in modo da evitare possibili cadute.

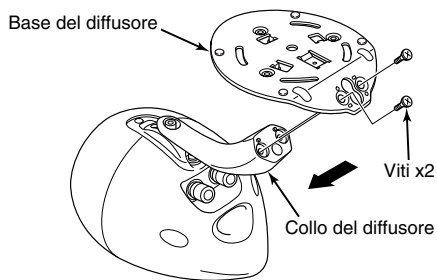
👉 Suggerimento

Installare il cavo anticaduta al soffitto, scegliendo una posizione resistente, quale una trave.

Regolazione delle posizioni di montaggio della base e del collo del diffusore

Suggerimento

È possibile installare il diffusore TD307 II in molteplici posizioni variando la modalità di installazione del collo e della base.



Suggerimento

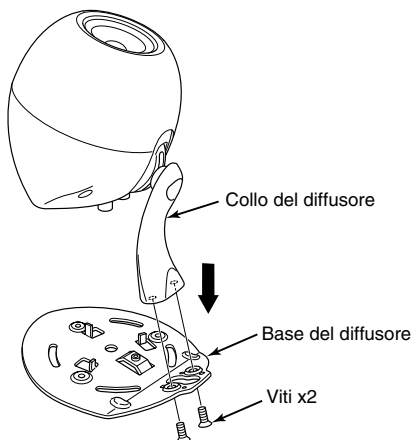
Per smontare il diffusore, fare riferimento ai passi da **1** a **3** in "Installazione del diffusore" a pag. 7.

- 1** Rimuovere le viti che fissano il collo alla base.
- 2** Separare il collo del diffusore dalla base.

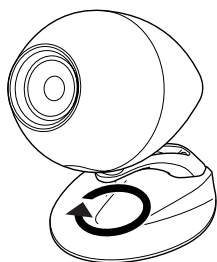
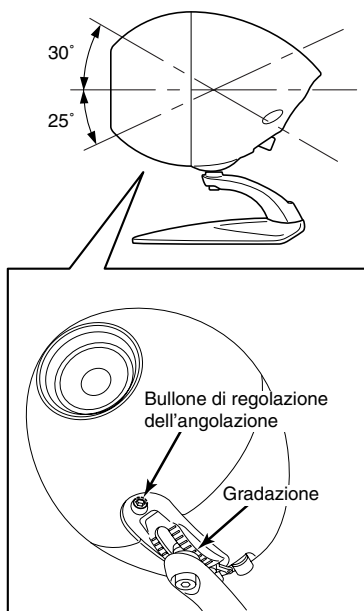
Attenzione

Il collo del diffusore è pesante, per cui si raccomanda di usare cautela durante la rimozione.

- 3** Cambiare la direzione del collo del diffusore e installarlo sulla base.



Regolazione dell'angolazione del diffusore



- 1** Utilizzare la chiave a brugola in dotazione per allentare il bullone di regolazione dell'angolazione sotto il diffusore.

Suggerimento

Il diffusore è pesante; sostenerlo con la mano durante la regolazione dell'angolazione.

- 2** Regolare l'angolazione del diffusore come desiderato.

Suggerimento

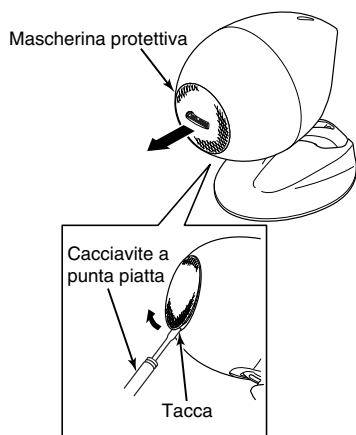
L'angolazione verticale del diffusore può essere regolata di 25° verso il basso e 30° verso l'alto rispetto al piano orizzontale. Se il diffusore viene installato al soffitto o su un muro, fare riferimento al passo 6 per i valori di regolazione dell'angolazione verticale. Il raggio di regolazione dell'angolazione orizzontale è 360°.

- 3** Serrare il bullone di regolazione dell'angolazione.

Rimozione della mascherina protettiva

Suggerimento

È possibile rimuovere la mascherina protettiva del diffusore, se lo si desidera.



- 1** Inserire l'estremità di un cacciavite a punta piatta nella tacca della mascherina protettiva e sollevare verso l'alto per rimuoverla.

Attenzione

Quando si utilizza il cacciavite, fare attenzione a non danneggiare la carta del cono del diffusore o la superficie esterna del diffusore.

- 2** Rimuovere la mascherina protettiva.

Pulizia/specifiche tecniche

■ Pulizia

Prima di effettuare la pulizia dell'unità, accertarsi che questa sia spenta e che il cavo di alimentazione sia scollegato dalla presa elettrica.

Pulire questo prodotto strofinandolo delicatamente con un panno morbido.

Se il diffusore è particolarmente sporco, inumidire e strizzare il panno prima dell'uso.

Dopo aver effettuato la pulizia, asciugare l'unità con un panno morbido e asciutto.

Non utilizzare solventi liquidi come alcool o altri diluenti per pulire l'unità, poiché tali prodotti possono facilmente provocare danni.



■ Se si verificano malfunzionamenti

Se l'unità è sottoposta a forti interferenze (ad es., voltaggio anomalo provocato da forti scosse, elettricità statica o esposizione a pioggia) o se non viene utilizzata secondo le istruzioni, può smettere di funzionare o presentare altri problemi.

In questo caso, premere una volta il pulsante POWER sull'amplificatore per spegnere l'unità.

Riaccendere l'unità e verificare se funziona correttamente.

(Se il problema persiste, contattare il rivenditore).

■ Specifiche tecniche

Le specifiche tecniche e l'aspetto sono soggetti a modifiche senza preavviso.

● Diffusore

Diametro: 6,5 cm

Grado di smagnetizzazione: EIAJ grado I

Tipo: Bass ref/cassa

Resistenza in entrata: 12 W/massimo 24 W

Impedenza: 8 Ω

Dimensioni: 130 mm(L) x 176 mm(P) x 195 mm(H)

Peso: Ca. 1,5 kg

Garanzia e servizio post-vendita

■ Certificato di garanzia (incluso)

Leggere attentamente le condizioni di garanzia e conservare il certificato in un luogo sicuro.

Periodo di garanzia

La garanzia è valida per un anno dalla data di acquisto.

Potrebbero applicarsi delle tariffe per il lavoro effettuato sul diffusore anche nel periodo di garanzia; si consiglia pertanto di leggere le condizioni di garanzia con la massima attenzione.

■ Periodo di fornitura minimo delle performance parts di ricambio

Il periodo di fornitura minimo delle performance parts di ricambio di questo prodotto è di 8 anni dal termine della fabbricazione.

Tale periodo è stabilito dal Ministero giapponese del commercio e dell'industria internazionali.

Le performance parts di ricambio sono quelle parti necessarie al corretto funzionamento del prodotto.

■ Quando si richiedono delle riparazioni

Durante il periodo di garanzia:

Consegnare il certificato di garanzia al momento della richiesta.


Le riparazioni vengono effettuate in base alle condizioni elencate nel certificato di garanzia.

Al di fuori del periodo di garanzia:

Se possibile, le riparazioni vengono effettuate secondo il tariffario in vigore.

■ Per riparazioni e quesiti relativi al prodotto

Contattare il proprio rivenditore o il centro di assistenza più vicino nell'elenco separato.

Vi auguriamo molti anni di buon ascolto!	
Controlli periodici 	Si è verificato uno dei seguenti sintomi? <ul style="list-style-type: none">● Il cavo di alimentazione e la spina sono surriscaldati● Si avverte un cattivo odore● Il cavo di alimentazione presenta tagli o deformazioni● Altre anomalie o problemi

Interrompere l'utilizzo del prodotto

Per prevenire problemi di funzionamento o incidenti, spegnere l'unità, rimuovere il cavo di alimentazione dalla presa e richiedere un'ispezione dell'unità. Contattare il proprio rivenditore per informazioni sui costi per ispezioni e riparazioni.

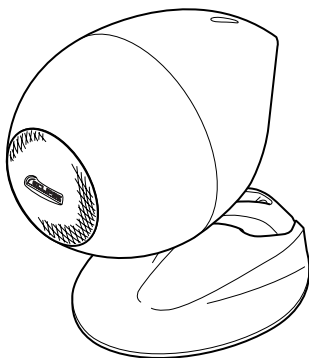


Altavoz **TD307II**

Altavoz para **TD307PAII**

Altavoz para **TD307THII**

MANUAL DEL PROPIETARIO



Gracias por comprar este altavoz.

Lea este Manual del propietario antes de utilizar el producto.

Asegúrese de leer especialmente la sección "Instrucciones de seguridad" antes de utilizar el producto.

Guarde este Manual del propietario junto con la garantía en un lugar seguro para futura referencia.

FUJITSU TEN

Índice

Prólogo	2
Para su seguridad al utilizar este producto	3
Precauciones de uso	4
Nombres y conexiones de las piezas	5
Instalación del altavoz	6
Ajuste de las posiciones de montaje de la base y el cuello del altavoz	12
Ajuste del ángulo del altavoz	13
Retirada de la malla protectora	14
Limpieza/Características técnicas	15
Garantía y servicio posventa	16

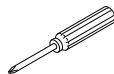
Prólogo

Herramientas necesarias (para la instalación en el techo)

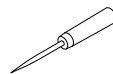
- Compruebe que dispone de las siguientes herramientas antes de comenzar el proceso de instalación.



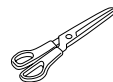
- Llave Allen (Incluida con el altavoz, utilizada para el ajuste del ángulo del altavoz)



- Destornillador Phillips



- Punzón (o taladro)



- Tijeras



- Cinta (cinta de papel o similar)



- Tornillos (para fijar la base del altavoz al techo) X4 o más

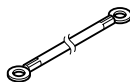


- Tornillo (para fijar el cable de prevención de caídas al techo) X1

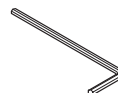
Accesorios



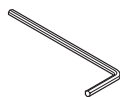
① Altavoz X1



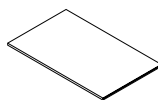
② Cable de prevención de caídas (diámetro del orificio roscado de 5,2 mm) X1



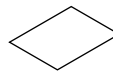
③ Llave Allen (para fijar el altavoz) X1



④ Llave Allen (para ajustar el ángulo del altavoz y fijar el cable de prevención de caídas al altavoz) X1



⑤ Manual del propietario X1



⑥ Garantía



⑦ Etiqueta adhesiva con el logotipo X1

Este producto es un altavoz diseñado utilizando la teoría del dominio del tiempo.

[¿Qué es la teoría del dominio del tiempo?]

El dominio del tiempo recrea los cambios que ocurren en las ondas sonoras en el tiempo desde el momento de la producción hasta que desaparecen. Su objetivo es reproducir las ondas sonoras lo más cercanas posible al sonido original grabado.

Los sistemas de audio de dominio del tiempo que utilizan la teoría de dominio del tiempo para mejorar la reproducción del sonido permiten la reproducción fiel de la orientación del sonido y los matices añadidos por los artistas grabados.

Para su seguridad al utilizar este producto

Antes de su uso

Los símbolos indicadores que aparecen a continuación se utilizan en este manual y en el altavoz para garantizar el uso correcto y seguro de este producto, prevenir lesiones y evitar daños en los artículos cercanos. Familiarícese con los símbolos y la información relacionada con ellos antes de pasar a las instrucciones de montaje de este manual.



Advertencia

Esta señal de “Advertencia” indica una situación en la que un manejo incorrecto puede ocasionar la muerte o lesiones graves.



Precaución

Esta señal de “Precaución” indica una situación en la que un manejo incorrecto puede ocasionar lesiones o únicamente daños a la propiedad.



Advertencia

- Si instala esta unidad en un lugar elevado, asegúrese de fijarla bien en su lugar. Si no está bien fija, podría caer y producir lesiones.
- No abra la carcasa de este producto. Pueden producirse descargas eléctricas o lesiones. Consulte con el servicio de atención al cliente para una inspección, ajuste o reparación internos. Además, no intente tampoco modificar este producto usted mismo. Esto puede ocasionar incendios o electrocución.
- No utilice la unidad en baños, áreas expuestas a la lluvia ni en condiciones húmedas. Esto puede ocasionar incendios o electrocución. Tenga cuidado cuando utilice la unidad en áreas expuestas a lluvia o nieve, en la costa o cerca del agua. No coloque floreros, macetas, vasos, cosméticos, medicamentos, recipientes con líquidos ni objetos metálicos pequeños sobre o cerca del producto. No inserte objetos extraños ni líquidos en la unidad porque tales acciones pueden provocar incendios o electrocución. No inserte ni deje caer objetos metálicos o combustibles ni líquidos en las aberturas de refrigeración de este producto. Tales acciones pueden producir incendios o electrocución. (Debe tenerse cuidado especial en hogares donde haya niños).



Precaución

- Coloque la unidad sobre una superficie nivelada durante el montaje. Si el montaje se realiza sobre una superficie desnivelada, el altavoz podría caerse y provocar lesiones.
- No deje caer ni arrastre la unidad durante su montaje o transporte. Si esto sucede, podrían producirse lesiones corporales o daños en el suelo.
- Instale el producto en forma segura sobre una superficie nivelada. Si se instala en un lugar inestable, podría caerse y producir lesiones.
- No utilice la unidad como escalera ni percha. Debe tenerse especial cuidado cuando hay niños presentes. El producto podría caerse o romperse y provocar lesiones.
- Después de instalar el altavoz, controle periódicamente que el soporte en ángulo y el del altavoz no estén flojos y apriételos si fuera necesario como medida de seguridad.

Precauciones de uso

Asegúrese de reducir siempre el volumen al mínimo antes de conectar la alimentación o cambiar la entrada.

Una producción repentina de volumen alto puede dañar el sistema de altavoces conectado.

Incluso la música agradable puede ser molesta en ocasiones. Para evitar molestar a su vecindario, disfrute de la unidad a un volumen apropiado. Recuerde que, de noche, aun el volumen bajo se transmite en las cercanías.

Ayude a mantener un ambiente agradable.

Asegúrese siempre de desconectar la alimentación del amplificador antes de conectar los sistemas de altavoces.

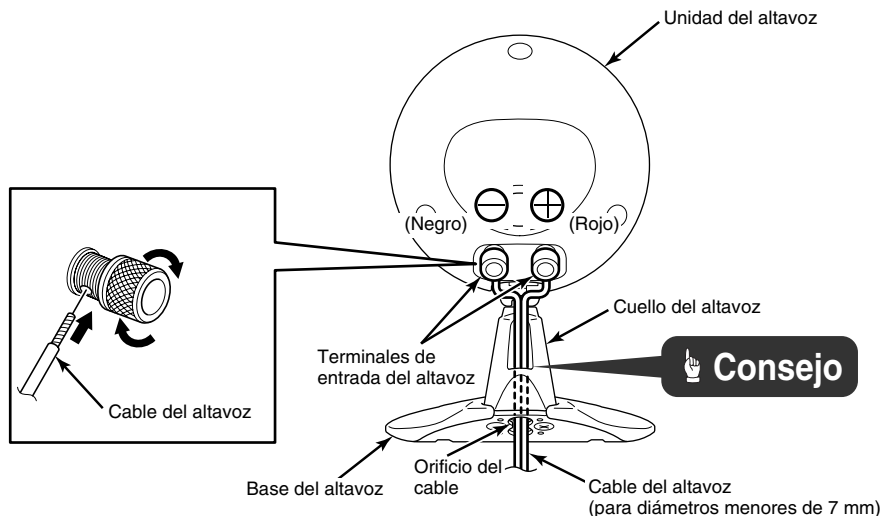
Si un cable del altavoz entra en cortocircuito accidentalmente, se pondrá en funcionamiento el circuito de protección en el amplificador y la salida de audio se detendrá temporalmente. En este caso, desconecte el cable eléctrico del amplificador de la toma eléctrica, corrija el área en cortocircuito y vuelva a conectar el cable eléctrico.

Tenga cuidado de no dejar volcar el producto.

Limpie cuidadosamente el producto con un paño suave humedecido con detergente neutro.

No utilice disolventes líquidos, como alcohol, ni diluyentes para limpiar el producto.

Nombres y conexiones de las piezas



Precaución

Al conectar los cables del altavoz, inserte correctamente los extremos, de manera que no toquen las terminales contiguas, ya que, de lo contrario, podría producirse un cortocircuito.

Consejo

Si los cables del altavoz se pasan por los orificios para cables de la base y el cuello del altavoz, no se verán fácilmente por fuera, lo cual hará que el aspecto del altavoz sea más atractivo. (para cables del altavoz con un diámetro inferior a 7 mm)

Si el diámetro de los cables del altavoz es igual o superior a 7 mm, los cables no pasarán por el cuello del altavoz, por lo que deberá colocarlos por fuera.

Instalación del altavoz

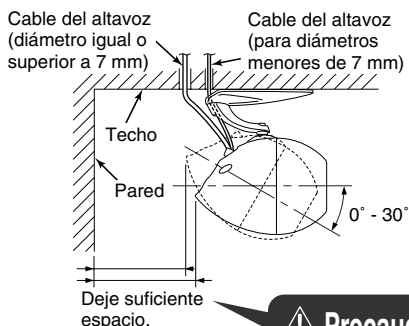
Este altavoz puede instalarse y utilizarse sobre el suelo, en el techo o la pared. Para instalarlo en el techo o en la pared, utilice tornillos (se venden por separado) y asegúrese además de instalar el cable de prevención de caídas.

⚠️ Precaución

- Asegúrese de leer detenidamente este manual del propietario antes de realizar la instalación y conectar los cables.
- La utilización de métodos de instalación o piezas no estándares no detallados en este manual podría producir accidentes o lesiones.
- Es necesario contar con conocimiento especializado para instalar el altavoz en el techo o la pared. En dichos casos, pida a un técnico cualificado que instale el altavoz.
- La instalación del altavoz necesita siempre dos o más personas.
- Los tornillos necesarios para instalar el altavoz y el cable de prevención de caídas en el techo no se incluyen con el altavoz. (Diámetro del orificio para la instalación del altavoz: 7 mm)

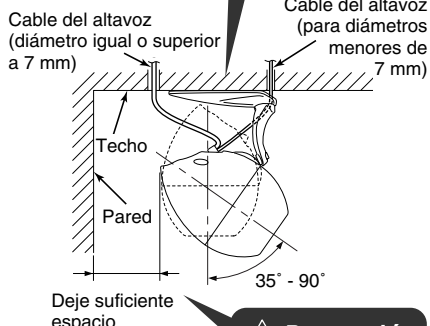
■ Ejemplo de instalación en el techo o en la pared

Ejemplo 1.



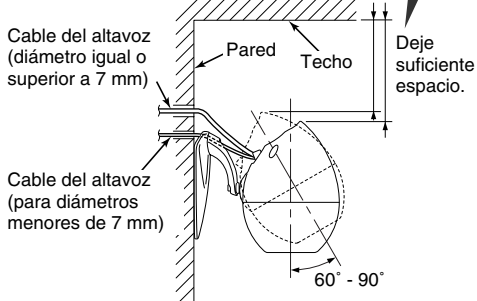
⚠️ Precaución

Ejemplo 2.

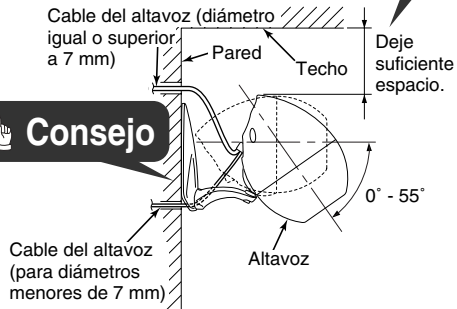


👉 Consejo

Ejemplo 3.



Ejemplo 4.



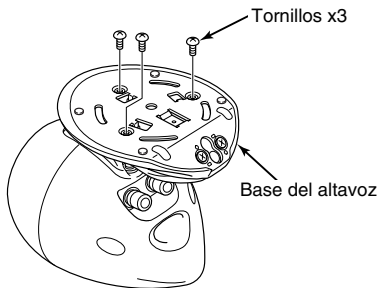
👉 Consejo

👉 Consejo

- La dirección delantera/trasera de la base se invertirá.
- En el caso de los ejemplos 2 y 4, será necesario ajustar las posiciones de montaje de la base y el cuello del altavoz. Consulte la página 12 para obtener información sobre cómo modificar las posiciones de montaje.

⚠️ Precaución

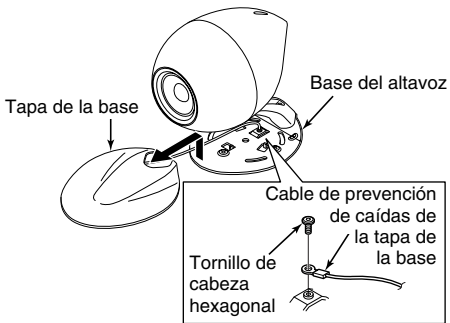
Asegúrese de dejar espacio entre el altavoz y la pared para que no se rocen.



- 1 Quite los tornillos de la parte inferior de la base del altavoz.

Consejo

Los tornillos retirados no se utilizarán. Déselos al cliente para que los guarde.

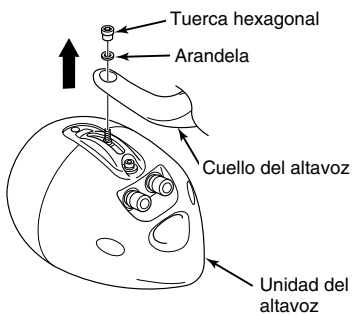


- 2 Quite la tapa de la base.

- 3 Quite el tornillo de cabeza hexagonal que se utiliza para fijar el cable de prevención de caídas de la tapa de la base en la base del altavoz.

Consejo

El tornillo de cabeza hexagonal retirado se utilizará luego. Tenga cuidado de no perder el tornillo de cabeza hexagonal después de su retirada.

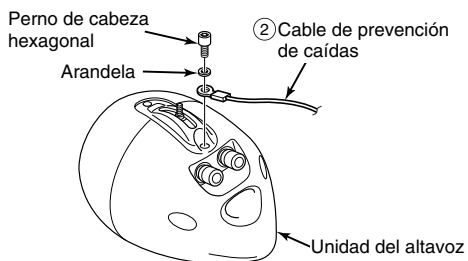


- 4 Quite la tuerca hexagonal y la arandela que mantienen unida la unidad del altavoz a su cuello.

- 5 Quite el cuello del altavoz de la unidad.

Precaución

La unidad del altavoz es pesada, tenga cuidado al retirarla.



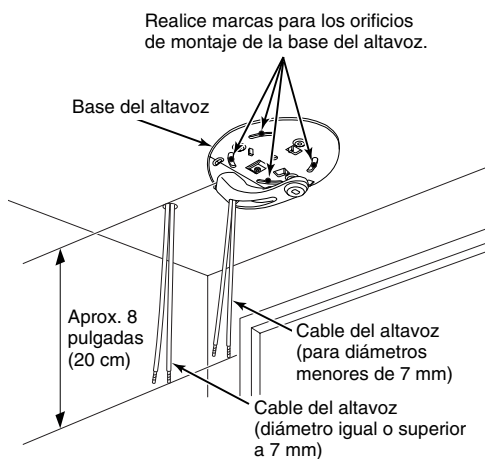
- 6** Conecte el cable de prevención de caídas a la unidad del altavoz.

⚠ Precaución

- Fije bien el cable de prevención de caídas al altavoz para que no se caiga.
- Utilice el perno de cabeza hexagonal y la arandela retirados antes del altavoz para asegurar el cable a éste.

👉 Consejo

Deben seguirse el paso **7** y los siguientes cuando realice la instalación del ejemplo 1 o el ejemplo 3. Además, el diagrama muestra el ejemplo 1. Para los ejemplos 2 y 4, consulte el ejemplo de instalación que se indica en el paso 6 y asegúrese de que la base del altavoz esté orientada en la posición correcta y de que los cables del altavoz estén colocados correctamente.

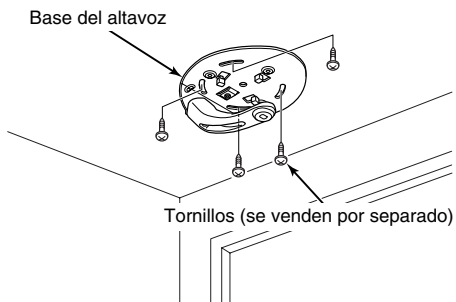


- 7** Utilice la base del altavoz para determinar la posición de instalación del altavoz en el techo de la habitación y luego utilice un punzón o una herramienta similar para marcar la posición de los orificios de montaje de la base del altavoz en el techo.

👉 Consejo

Cuando marque la posición de los orificios de montaje de la base del altavoz en el techo, sujete la base del altavoz al techo con cinta adhesiva para facilitar el trabajo.

- 8** Quite la base del altavoz del techo.




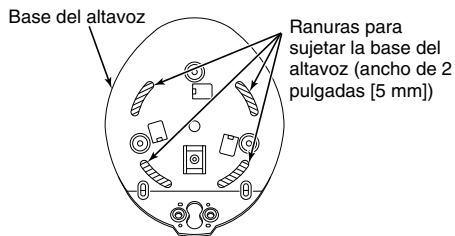
- 9** Instale la base del altavoz en la posición de instalación del altavoz utilizando los tornillos (se venden por separado).

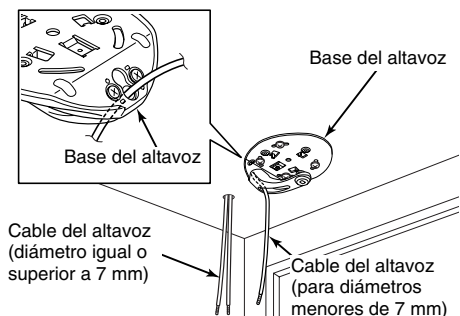
⚠ Precaución

- Instale el cuello y la base del altavoz de manera segura para que el altavoz no se caiga.
- Los tornillos que se utilizan para instalar el altavoz en el techo o en la pared no se proporcionan junto con el altavoz. Por lo tanto, deberá comprarlos por separado.
- Cuando instale la base del altavoz en el techo o en la pared con los tornillos, no los apriete demasiado o, de lo contrario, se doblará la base del altavoz y es posible que no pueda colocar su tapa.

👉 Consejo

- Cuando instale la base del altavoz al techo o a la pared, cambie las posiciones y la cantidad de tornillos utilizados de acuerdo con la resistencia del techo o la pared y la colocación de las vigas.
- Cuando instale la base del altavoz al techo o a la pared, utilice las ranuras marcadas  para insertar los tornillos (se venden por separado).
- Cuando instale la base del altavoz a la pared o al techo, sujete provisionalmente la base del altavoz al techo con cinta adhesiva para facilitar el trabajo.

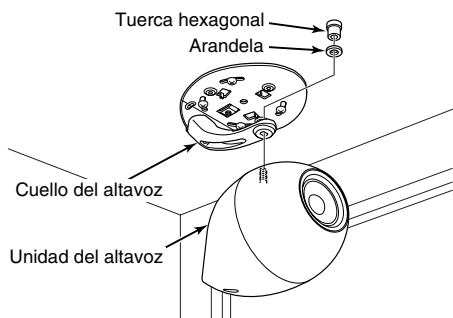




10 Guíe los cables del altavoz.

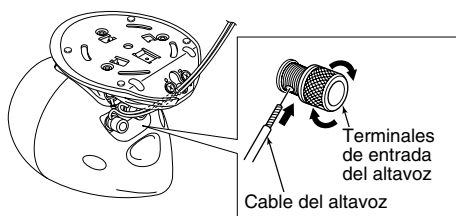
Consejo

- Para facilitar la conexión de los cables del altavoz a éste, deje colgando alrededor de 8 pulgadas (20 cm) de cable del altavoz.
- Los cables del altavoz pueden pasarse por la base y el cuello del altavoz para que mejore su apariencia externa.
(para un diámetro inferior a 7 mm)



11 Instale el cuello del altavoz en la unidad del altavoz de manera segura.

Para diámetros menores de 7 mm

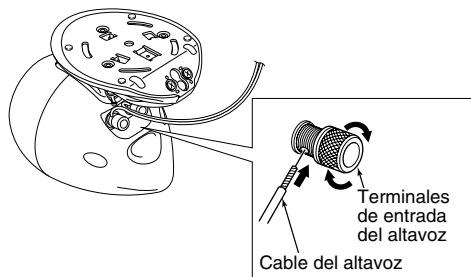


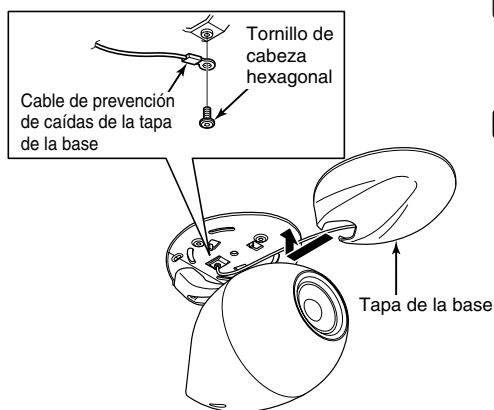
12 Conecte los cables del altavoz en los terminales de entrada del altavoz.

Precaución

Al conectar los cables del altavoz, inserte correctamente los extremos, de manera que no toquen las terminales contiguas, ya que, de lo contrario, podría producirse un cortocircuito.

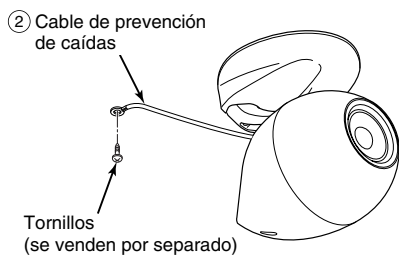
Diámetro igual o superior a 7 mm





13 Instale el cable de prevención de caídas de la tapa de la base en la base del altavoz realizando el paso **3** en orden inverso.

14 Instale la tapa de la base en la base del altavoz.



15 Instale el cable de prevención de caídas en el techo.

⚠ Precaución

Sujete firmemente el cable de prevención de caídas al techo para que el altavoz no se caiga.

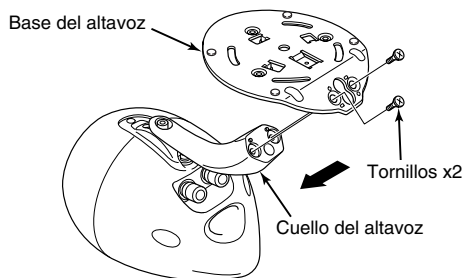
👉 Consejo

Instale el cable de prevención de caídas en un lugar fuerte del techo donde pueda alcanzarse, como una viga.

Ajuste de las posiciones de montaje de la base y el cuello del altavoz

Consejo

El altavoz TD307 II puede instalarse con diferentes diseños si se cambia la manera de instalación de su base y cuello.



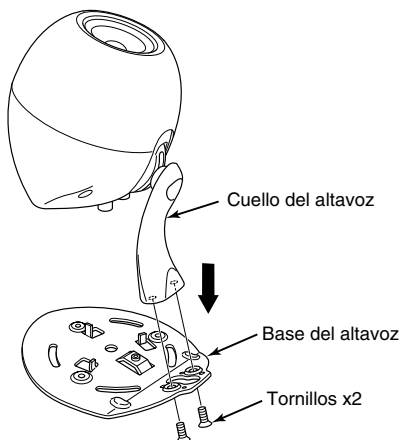
Consejo

Si desmonta el altavoz, consulte los pasos **1** a **3** de "Instalación del altavoz" en la página 7.

- 1** Quite los tornillos que fijan el cuello del altavoz a la base del altavoz.
- 2** Quite el cuello del altavoz de la base del altavoz.

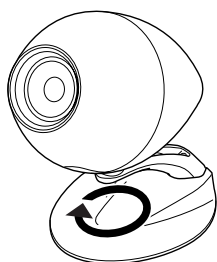
Precaución

El cuello del altavoz es pesado, por lo tanto, tenga cuidado al quitarlo.



- 3** Cambie la dirección del cuello del altavoz e instálelo en la base del altavoz.

Ajuste del ángulo del altavoz



Rotación de 360°

- 1** Utilice la llave Allen incluida con el altavoz para aflojar el perno de ajuste del ángulo que se encuentra bajo el altavoz.



Consejo

El altavoz es pesado, por lo tanto, debe sostenerse con la mano al ajustar el ángulo.

- 2** Ajuste el altavoz en el ángulo deseado.



Consejo

El ángulo vertical del altavoz puede ajustarse 25° hacia abajo y 30° hacia arriba desde el horizontal. Si el altavoz se instala en el techo o en la pared, consulte el paso 6 para conocer el rango de ajuste del ángulo vertical. El rango de ajuste del ángulo horizontal es de 360°.

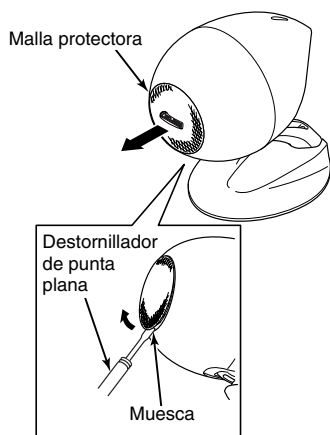
- 3** Apriete bien el perno de ajuste del ángulo.

Retirada de la malla protectora



Consejo

Puede quitar la malla protectora del altavoz si lo desea.



- 1** Inserte el extremo de un destornillador de punta plana en la muesca de la malla protectora y haga palanca hacia arriba para levantar la malla.



Precaución

Cuando utilice un destornillador de punta plana tenga cuidado de no dañar el papel del cono ni la carcasa del altavoz.

- 2** Quite la malla protectora.

Limpieza/Características técnicas

■ Limpieza

Antes de limpiar este producto, compruebe que la unidad está apagada y el cable eléctrico está desconectado de la toma eléctrica de la pared. Limpie este producto con un paño suave.

Si el altavoz está especialmente sucio, humedezca el paño y escúrralo antes de utilizarlo. Complete la limpieza con un paño suave y seco. No utilice solventes líquidos como alcohol o diluyentes para limpiar este producto porque tales productos químicos pueden dañar las cajas.



■ Características técnicas

Las características técnicas y el aspecto están sujetos a cambio sin previo aviso.

● Altavoz

Diámetro: 6,5 cm

Grado de desmagnetización:

Grado I de la EIAJ (Asociación de Industrias Electrónicas de Japón)

Tipo: Ref./caja de bajos

Resistencia de entrada:

Nominal 12 W / Máximo 24 W

Impedancia: 8 Ω

Dimensiones:

130 mm (ancho) x 176 mm

(profundidad) x 195 mm (alto)

Peso: Aprox. 3,5 libras (1,5 kg)

■ Si se producen problemas en el funcionamiento

Si este producto se somete a interferencias potentes (como anomalías del voltaje de la fuente de alimentación producidas por fuertes descargas eléctricas, electricidad estática o exposición a la lluvia) o si se utiliza de forma incorrecta, puede dejar de funcionar o pueden producirse otros problemas.

Si esto sucede, presione una sola vez el botón POWER (Encendido) del amplificador para apagarlo.

Vuelva a encender el producto y compruebe que el funcionamiento vuelva a ser normal.

(Si el problema continúa, póngase en contacto con el establecimiento donde realizó la compra).

Garantía y servicio posventa

■ Garantía (incluida)

Lea cuidadosamente las condiciones de la garantía y consérvela en un lugar seguro.

Período de garantía

El período de garantía es de un año a partir de la fecha de compra.

Puede incurrirse en algunos cargos por trabajos que se realicen en el altavoz, incluso durante el período de garantía. Por ello debe leer cuidadosamente las condiciones de la garantía.

■ Período mínimo de suministro de piezas de repuesto esenciales

El período mínimo de suministro de piezas de repuesto esenciales para este producto es de 8 años a partir de la fecha de fabricación.

Éste es el período estipulado por el Ministerio de Comercio Internacional e Industria de Japón.

Las piezas de repuesto esenciales son las necesarias para mantener un funcionamiento adecuado del producto.

■ Cuando solicite una reparación


Durante el período de garantía Presente la garantía cuando solicite una reparación.

Las reparaciones se realizarán de acuerdo con las condiciones de la garantía.

Si el período de garantía caducó Si es posible reparar el producto, se llevará a cabo dicha reparación si así se solicita, pero se incurrirá en gastos.

■ Reparaciones y solicitud de información de este producto

Póngase en contacto con el establecimiento donde realizó la compra o el centro de servicio técnico más cercano listado en hoja aparte.

	¡Esperamos que disfrute de muchos años de escucha placentera!	
Controles regulares		¿Se produjeron algunos de los síntomas que se indican a continuación?
		<ul style="list-style-type: none">• El cable de alimentación y el enchufe están anormalmente calientes• Se siente un olor desagradable• El cable de alimentación tiene huecos profundos o está deformado• Cualquier otra anomalía o problema

Deje de utilizar el producto

Para prevenir problemas de funcionamiento o accidentes, apague el interruptor de encendido, desenchufe el cable eléctrico de la toma y asegúrese de solicitar una inspección. Póngase en contacto con el establecimiento donde realizó la compra para consultar los costes de inspección y reparación.